



動物・いのち・ ホメオパシー (2回目)

あまみ動物病院

上原愛童

The background of the slide is a composite image. On the left, a young man with dark hair, wearing a plaid shirt and a green apron, is smiling and holding a light-colored pug puppy. On the right, there is a close-up of a brown and white tabby kitten looking to the left, sitting in green grass with small white daisies.

このセミナーの対象

職業として
の動物のケア

自分のペット
への
セルフケア

本日のトピック

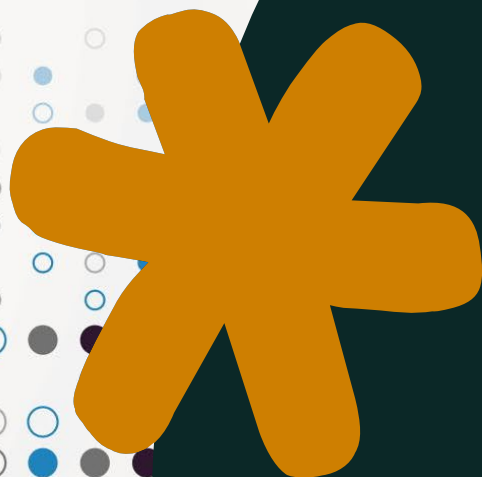
簡単な復習

ケーステイキングの方法

レメディの与え方

実際の症例





前回の復習 人間と動物の違い

動物の治療は小児科の 治療に似ている

人間の病気とは違う

本人の希望ではない、保護者が語る



症状ではなく「兆候しかわからない」



動物独自の病気がある



今起きていることが
わかりにくい

モダリティがわかりにくい

マインドはわからない



発見が遅くなりがち
ほとんどが病理の問題

寿命が短い

繊細
病気を隠しがち



治癒に導くためには？



健康は何か、病気とは何かを知る = 良い観察者

病期、予後を知るために専門家による検査は必要

ペットの特性をそれぞれ知る

飼い主の意向、生活、動物との関係性

治癒に導くためには？



健康で生きる環境を整える = 偽の慢性病を防ぐ

一面的な病気・局所的な病気への対応

様々な面でのアプローチ

トラブルは身近に・・・裁判、SNS・

5つの自由 (5Freedom) 福祉の基本

- 1. 飢えと渇きからの自由
- 2. 不快からの自由
- 3. 痛み・傷害・病気からの自由
- 4. 恐怖や抑圧からの自由
- 5. 正常な行動を表現する自由



治癒に導くためには



飼い主との協力、細かな観察、忍耐が必要

modality
Aetiology
Concomitants
SRP



治癒に導くためには



動物の命は短いので急変に対応、可能であれば連絡が取れない場合の救急対応も伝える

(オーガノパシーなど

例 心疾患でのCrataegus MT

不眠、夜中の興奮 Avena sativa MT)



病気の診断は獣医師と連携

病名を知るためでなく、
病理がどこにあるかを知るため

問題行動は
行動学の専門家やトレーナーとの連携を
その行動の原因を探る



咳？

→心臓？ 肺？ 嘔吐？ 吐出？ 逆くしゃみ？

発情？

→精神的ストレス？ 高血圧？ 腎臓病？
甲状腺？ 心臓？ 空腹？ 喉の渇き？

皮膚病

→ 感染症、アレルギー、ストレス、膀胱炎、便秘
肝臓疾患、糖尿病、クッシング症候群……



病気や問題行動の診断、予後は
専門家の力を借りましょう



ケーステイキング の方法

2つの方法

急性疾患、Keynote処方

直ぐに処方（レパートリーゼイションしない）

セルフケアに最適

必要に応じてレパートリーゼイション

- 典型的な症状
- 特異な症状 SRP Concomitants
- 明らかなモダリティ modality
- Aetiology

局所的な病気

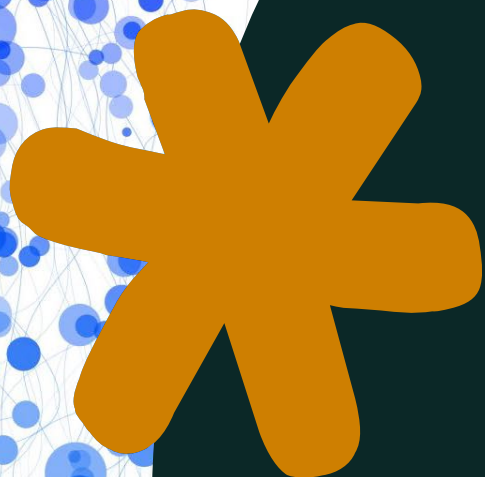
= 小さなレメディ、オーガノパシー

• 慢性病、繰り返す病気（難治性疾患）

- 問診、その時の症状、（発症、来院時）
- 性質、性格、体質（元々の体質）、環境
- 典型的な症状
- 特異な症状 SRP Concomitants
- モダリティ modality
- 病因 Aetiology
- 診察後にレパートリーゼイション、次回再診時に処方
- 非常に専門的な知識が必要（獣医師との連携）

一面的な慢性病、病理がある病気

= 緩和療法、オーガノパシー、ストットラー方式
バナジープロトコル、ホモトキシコロジー



急性疾患、Keynote処方

ケーステイキングでの注意点



話を聞き、それが**客観的**な事実なのか、

飼い主の**主観**かを明確に分けること。

どこに何が起き、それはいつ、どの様に、きっかけは何か？

その動物がいつも繰り返すこと…

主観的な話が続く場合は軌道修正を行うこと

→ここが人間の場合との大きな違い

急性疾患、Keynote処方

- 直ぐに処方
- セルフケアに最適
 - 典型的な症状
 - 特異な症状 SRP Concomitants
 - 明らかなモダリティ modality
 - Aetiology
 - 必要に応じてレパートリゼーション

局所的な病気

= 小さなレメディ、オーガノパシー

急性症状、Keynote処方

- ショック状態に・・・Aconite
- 打ち身、外傷・・・Arnica、Calendula、Hypericum,
- 術後に・・・Arnica、Bellis per、Staph
- 悲しい別れ・・・Ignatia
- 虫さされによる浮腫・・・Apis
- 咬傷・・・Hypericm, Ledum（患部が冷たい場合）
- 食べ過ぎ、薬による吐き気・・・Nuxv などなど・・・

症例 チワワ

13 歳齡
避妊雌

既往症

- 膀胱腫瘍、頸部痛、
- COMS（尾側後頭部奇形症候群）

主訴

- 抗腫瘍薬、投薬数時間後の嘔吐



Nux v LM1
リキッド
臭いレメディ

嘔吐収まる

症例 雑種猫

9 歳齢 避妊雌

既往症

- 骨盤骨折、便秘、関節炎、
- 左腎水腎症

主訴

- 1ヶ月前から脱毛している



初診

- 症状
- 腹部の舐性皮膚炎（腹部、鼠径部、後肢内側 全て左側）→ ストレス？



状況



- 飼主が年末、入院したため、しばらく猫と触れあうことが出来なかった。最近退院し、皮膚炎も少し改善している
- 飼主は男性、非常に優しく、柔らかく、言葉もソフト、猫の世話はほぼ一人で行っている
- 猫は静かで、内向的、嫌なことをすると、威嚇する
- レメディは？

Ignatia amara



Ignatia amara

特に神経質な気質に適している
敏感で興奮しやすい性質の女性
髪も肌も黒いが、性格は穏やかで、
察知が早く、実行が早い
色白で、屈服し、涙腺が緩むが、
のろまで優柔不断なPulsatillaとは著しく対照的
(Allen keynote)



Ignatia amara

過剰に舐める

肢端舐性皮膚炎、肢端舐性肉芽腫、趾間皮膚炎

蕁麻疹に似た皮膚発疹

悲嘆別離の体験から

（獣医のためのホメオパシー ジョンサクストン/ピーターグレゴリー）

処方



院内にて Ignatia 30 c

自宅にて

Ignatia 3c 1pill 飲水投与14日間



14日後再診発毛を確認

その後何回か再発したが
(お父さんの不在)
Ign. で改善





猫の舐性皮膚炎

飼い主と離れる時間が多い状況、
ストレス関与している、
優しい性質素早い猫さんの場合
Ignatia amaraが効果的

ちょっと考えてみましょう

2歳 避妊雌 雑種猫

1週間前から猫が夜に叫ぶ、

昼間は静か

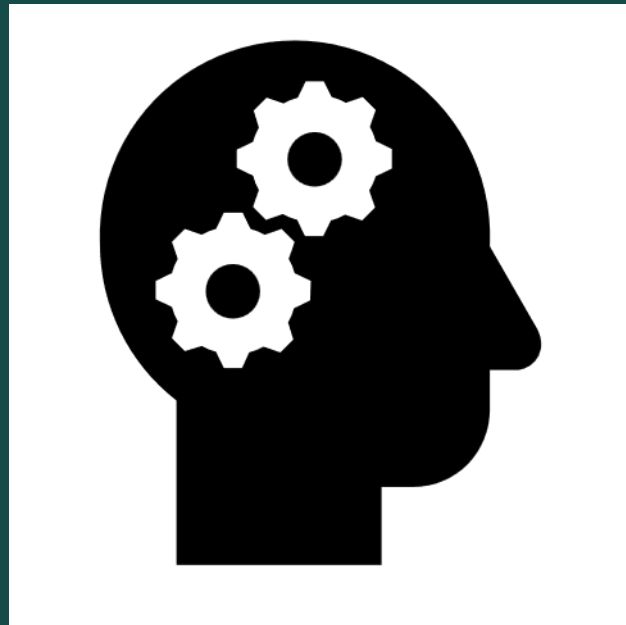
全くご飯を食べない

発情？去年に避妊している、

手術の失敗？

そういえば、

私が不在の時から始まった



何が問題？

→主観的事柄

客観的事柄

鑑別診断、何が考えられる？

追加の質問は？

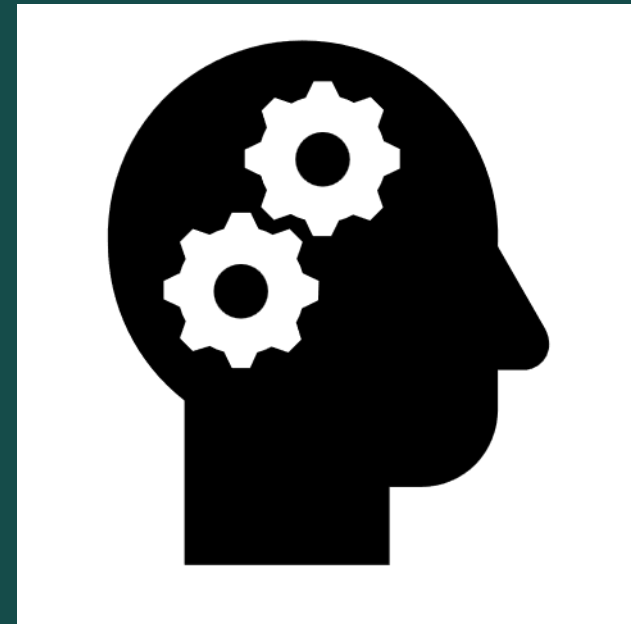
検査

対策

ちょっと考えてみましょう

追加情報

そういえば、私が不在の時から始まった
ただし、私が不在の時は以前にもあった
その時は鳴いていなかった
実は私より
旦那さんに対して慣れている
旦那さんやあちらこちらに尿をかけている



何が問題？

→主観的事柄
客観的事柄

鑑別診断、何が考えられる？

追加の質問は？

検査

対策

実際は？

飼い主不在時の頃から外猫が家の近くに来て鳴いていた夜になると窓の外で猫が鳴いている。近所の雄猫外に食べ物が置いてある。

尿マーキングは旦那さん、窓周辺、玄関のドア周辺
マーキング部位は自分が好きなもの、自分の周り、
外部と繋がる場所（窓、ドア）＝不安、恐怖からの行動

念のため血中エストロジェン測定＝低値

対策は？

診断名 恐怖・不安に起因する問題行動

問題行動 過剰咆哮、マーキング



外猫対策、

外に食事を置かない、窓の近くを歩かないような対策
窓にカーテン、窓や玄関から離れた静かな場所の提供

この問題のテーマは？ 「破られた境界線」

レメディは？

Arg nit 30c

結果

その次の日からピタッと鳴かなくなった

局所的な病気

一般的な症状しかない

Modalityがない

動物の場合ほとんどがこれ！

局所的な病気

そんな時には

小さなレメディを使いこなそう

症例 マンチカン

避妊雌

涙があふれて
いつも目頭が濡れている

流涙症



流離症の原因

眼球への刺激

異物、アレルギー

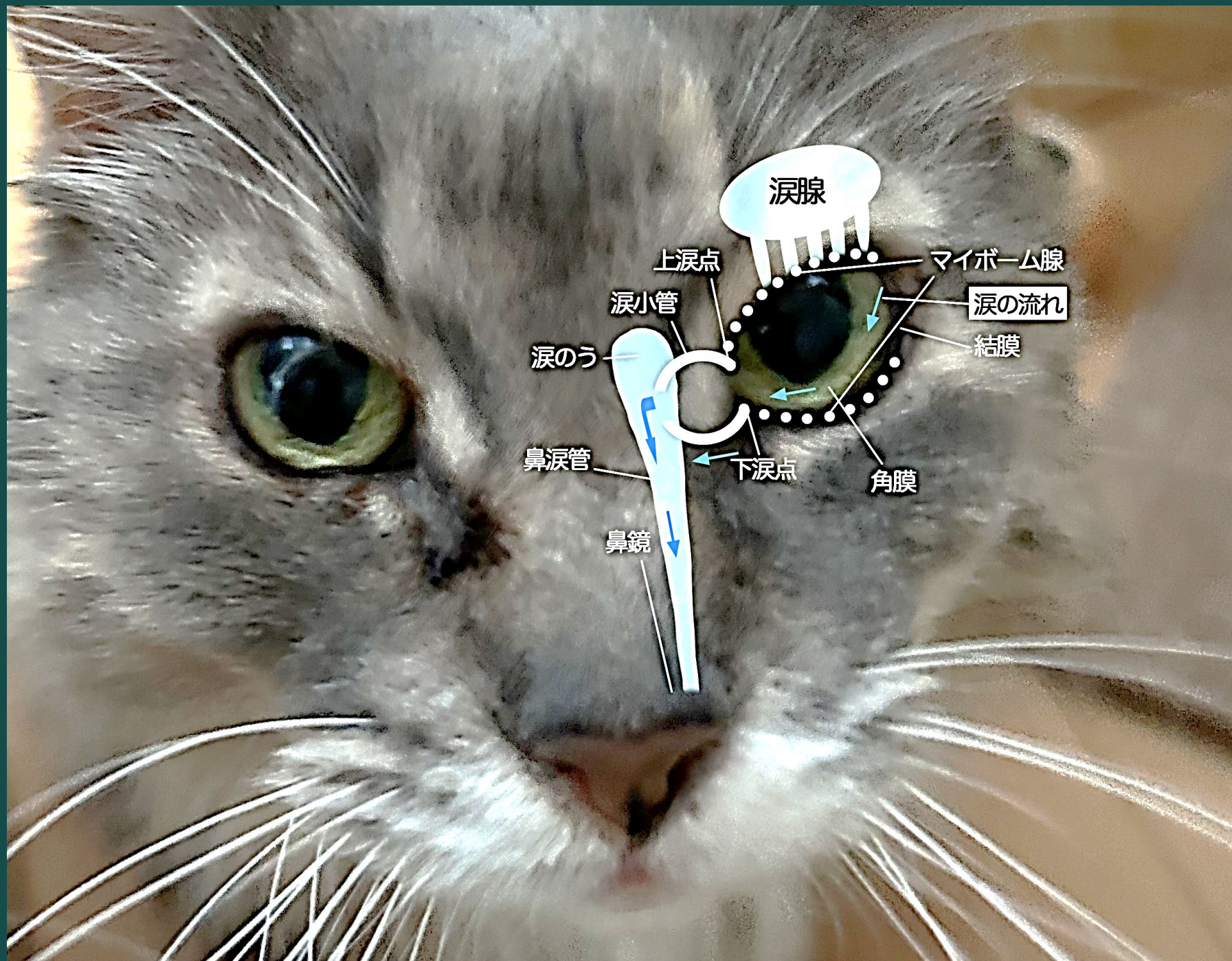
鼻涙管の閉塞

マイボーム腺梗塞



必ず原因を突き止めてから
レメディを探しましょう

= 獣医師の診察が必須



涙腺

上涙点

マイボーム腺

涙小管

涙の流れ

涙のう

結膜

鼻涙管

下涙点

角膜

鼻鏡

流離症の原因

検査により
鼻涙管の閉塞を確認

鼻涙管の炎症→瘢痕狭窄



Thiosinamine

Thiosinamine 6c 毎日 1か月半継続



2週間後



1年後

The background is a solid teal color. It is decorated with several realistic water droplets of various sizes. Some droplets are in the top-left corner, some are in the top-right, and a cluster of droplets is in the bottom-right corner. The droplets have highlights and shadows, giving them a three-dimensional appearance.

局所的な病気

そんな時には

マテリアメディカを読む

症例 ネザーランドドワーフ

未去勢雄

7歳令

流涙、白い涙が出る



症例 ネザーランドドワーフ

涙管の狭窄、
涙嚢に多量の膿
指で押すと膿が排出



症例 ネザーランドドワーフ

涙管の狭窄、
涙嚢に多量の膿
指で押すと膿が排出



HOMŌOPATHIC MATERIA MEDICA by William BOERICKE, M.D.

Eyes.--

Stricture of lachrymal duct with suppuration. Escape of muco-pus when pressing upon sac.

目：涙管が狭窄し、膿が出る。涙嚢を押すと粘液膿が出る。

レメディは？

Natrium muriaticum



Natrium muriaticum

抗生剤の点眼薬

(暴れるのであまり使えない)

Nat mur

30 c → 200 c → 1 M



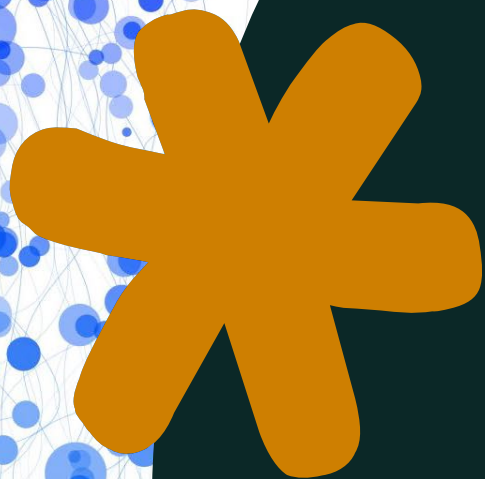
2か月後





急性病 一面的的、局所的な症状のまとめ

- 病因（Aetiology、NWS,Ailment from）、
- 基調（modality）、
- SRP（strange,rare,peculiar,PQRS）、
- 随伴症状（Concomitants）を探せ！（飼い主さんから引き出そう）
- 毎日 古典的なMateria medica を読む！
- 小さなレメディを学ぶ
- Organopathy（オーガノパシー）を使う



慢性疾患、難治性疾患

慢性病の対する治療



慢性の急性再燃時→ 急性症状の治療を行う

慢性病、繰り返す病気（難治性疾患）

マヤズムの疾患（先天性、後天性）

何層にもわたって病気が積み重なっている

→一皮一皮剥いていくように、症状をとらえれレメディを選ぶ

どの症状がメインであるか、そのうえでの全体像

ヘリングの法則（特に逆順序の法則） 治癒の方向に向いているのかを確認

症状が無くなった後

根本体質療法 → 最後の悪化 → 治癒

- 慢性病、繰り返す病気
- 問診、その時の症状、（発症、来院時）
- 性質、性格、体質（元々の体質）、環境
- 典型的な症状
- 特異な症状 SRP Concomitants
- モダリティ modality
- 病因 Aetiology
- 診察後にレポートリーゼイション、次回再診時に処方
- 非常に専門的な知識が必要（獣医師との連携）

一面的な慢性病、病理がある病気
＝ 緩和療法、オーガノパシー、
ストットラー方式
バナジープロトコル、
ホモトキシコロジー

ケーステイキングでの注意点



話を聞き、それが**客観的**な事実なのか、

飼い主の**主観**かを明確に分けること。

どこに何が起き、それはいつ、どの様に、きっかけは何か？

その動物がいつも繰り返すこと…

主観的な話が続く場合は軌道修正を行うこと

→ここが人間の場合との大きな違い

慢性病、繰り返す病気 ケーステイキングの流れ

1. 症状、不調を細かく聞き取る（時系列）

2. 体質、性格、飼育環境を知る

(1) 問診票を利用した事前情報

飼い主からの聞き取り

(2) 実際のカウンセリングルームでの様子

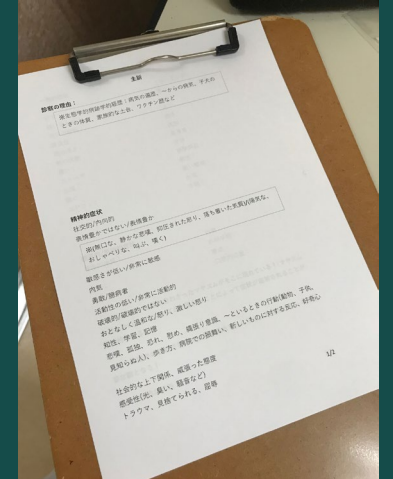
3. プレアナリシスPre-analysis

後でレポートリゼーションするために必要な情報を取っておく

4. レポートリゼーション

5. マテリアメディカを読む！そしてレメディを決める

6. フォローアップ（2回目の処方）



コンサルテーションの 理由：

徴候

場所 Location,

基調 modality,

随伴症状 concomitant,

原因と発生 cause and onset

慢性 or 急性再燃

繰り返す病気



今、困っている事は何か？
診断がついている場合は病名、症候名

どの場所？
いつから？
原因は？
どのような？
頻度は？
今は？
時系列でしっかり確認する



基調（Modality）を引き出そう
聞かないと話してくれません

それは何時に起きやすいですか？

朝？昼？夜？

外で起きやすい？室内？

暖かい時？寒い時？

細かく、具体的に聞き出そう



徴候の質、量を詳しく聞き出しましょう

例) 咳 どんな音ですか？、音の質、音の量
何回続く？、一日何回ぐらいしますか？毎日？
咳の最後に吐く？

そもそも、咳なのか？嘔吐なのか？くしゃみなのか？逆く
しゃみなのか？
動物の場合、わかりにくいことが多い

人間とは音が違うので、動物の咳と、嘔吐の様子を熟知
する必要がある
判断できない時は獣医師の診察を受けてください



随伴症状（兆候）
（concomitant）を引き出しましょう。
他に何か起きませんか？

頭の方から、足の方まで、
聞き取ることで、
随伴症状が得られることも…



2. 体質、性格、飼育環境を知る

(1) 問診票を利用した事前情報

飼い主からの聞き取り

a) 基本的性格

病気のなかったころの性格

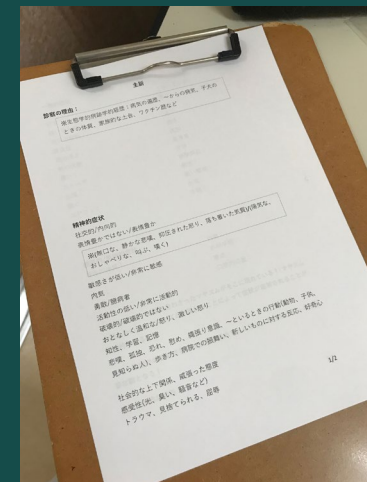
(根本治療に役立つ)

b) 疾患維持の状態、行動

病気によって変わってしまったところ

その時その時の状態、時系列をはっきりさせて

記録する



a) 基本的性格

背景

入手方法（購入、譲渡、拾得、自宅での出産）

同居動物

飼育場所（完全室内、完全屋外、室内外自由、散歩の有無）

食事内容（手作り、市販品（成分を確認）、トッピング、おやつ）

ワクチン接種歴

その他予防歴（内外寄生虫）

不妊処置の有無

病歴、投薬における反応、食事反応

飼い主の情報（家族構成、世話担当者、家庭の問題）



a) 基本的性格

性格（疾患前の）

家庭での行動

b) 疾患維持の状態、行動

病気によって変わってしまったところ

飼い主との関係

近すぎる関係性、動物が自立して存在できる状況？ = 分離不安など

関係性ができていない場合

病院での行動（飼い主の意見）

基本的な性質（疾患前、疾患後） インタビュー

社交的／内向的

表情豊かではない／表情豊か

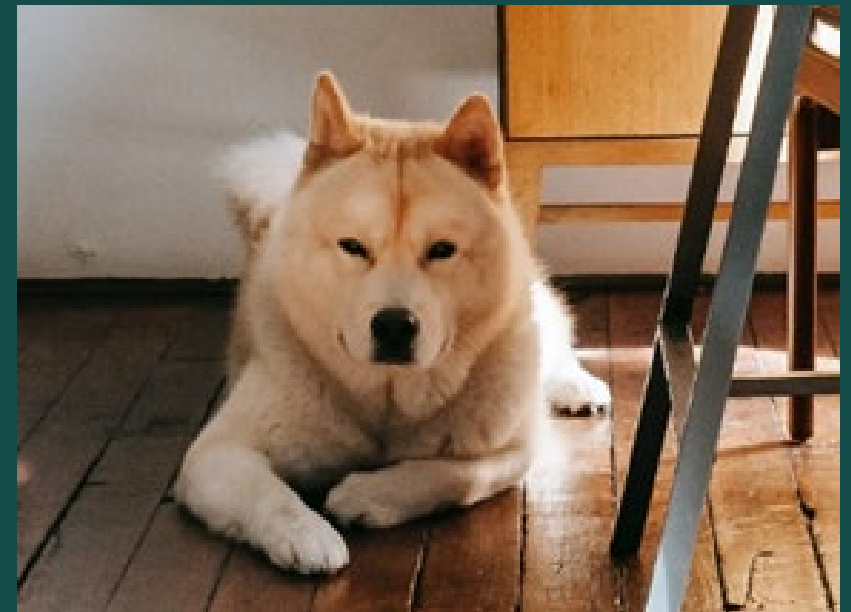
（無口な、静かな悲嘆、抑圧された怒り、落ち着いた気質）

（陽気な、おしゃべりな、叫ぶ、嘆く）

敏感さが低い／非常に敏感

内気
勇敢／臆病者

活動性の低い／非常に活動的



破壊的/破壊的ではない

おとなしく温和な/怒り、激しい怒り

知性、学習、記憶

悲嘆、孤独、恐れ、慰め、
～といるときの行動（動物、子供、見知らぬ人）、

社会的な上下関係、威張った態度感受性
（光、臭い、騒音など）

トラウマ、見捨てられる、屈辱



基本的な性質（疾患前、疾患後）

（具体的な状況を例示して質問）

社交的／内向的

散歩中、知らない人に出会ったときどの様な反応をしますか？

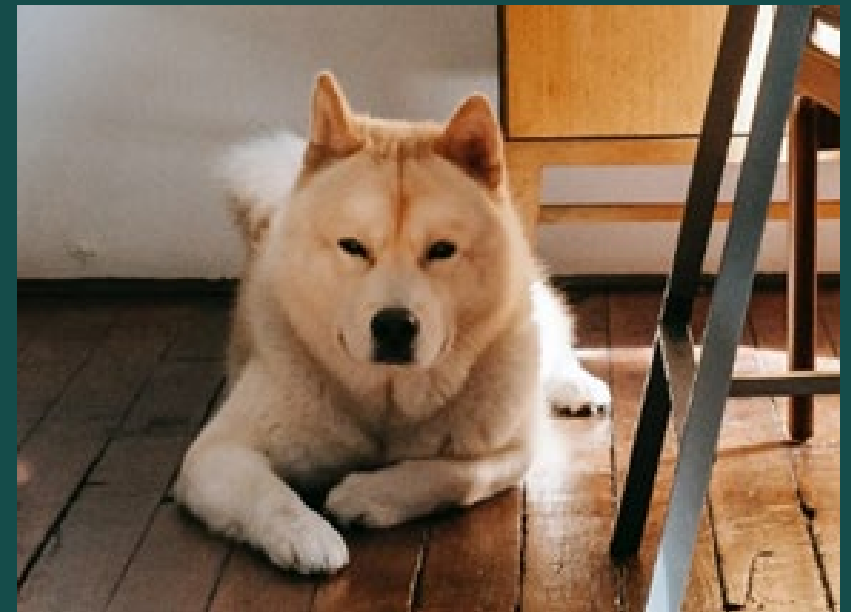
お客さんが来た時の反応はどうですか？

家族といるときはどうですか？

自分から知らない人によって行きます＝社交的

ピンポンが鳴ると、嬉しそうに走り出していきます＝社交的

家族のそばから離れません＝内向的

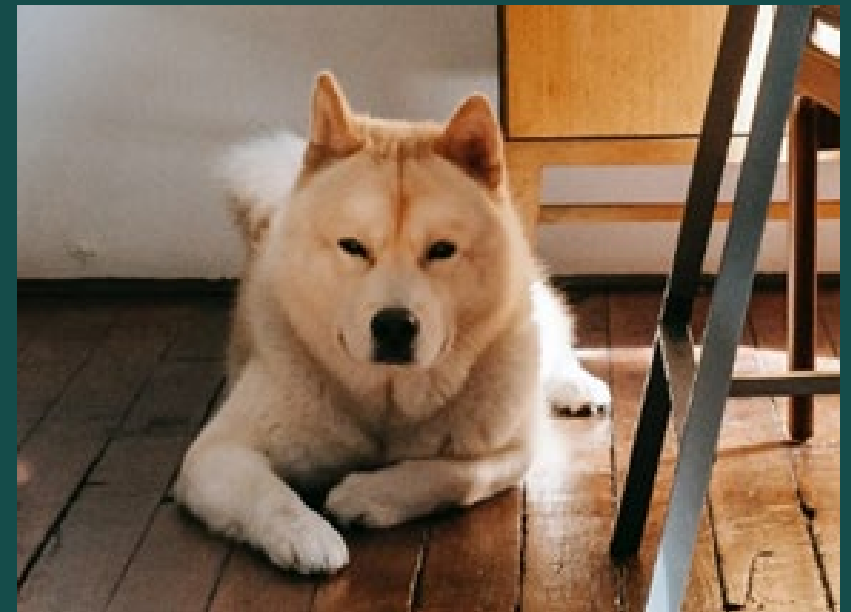


基本的な性質（疾患前、疾患後） （具体的な状況を例示して質問）

表情豊かではない/表情豊か
（無口な、静かな悲嘆、抑圧された怒り、
落ち着いた気質）
（陽気な、おしゃべりな、叫ぶ、嘆く）

お客さんが来た時の反応はどうですか？

大声で叫びながら、玄関ダッシュします。
喜んでいるようにみえます。お客さんの周りをまわって吠えています。
＝吠える、表情豊か、陽気

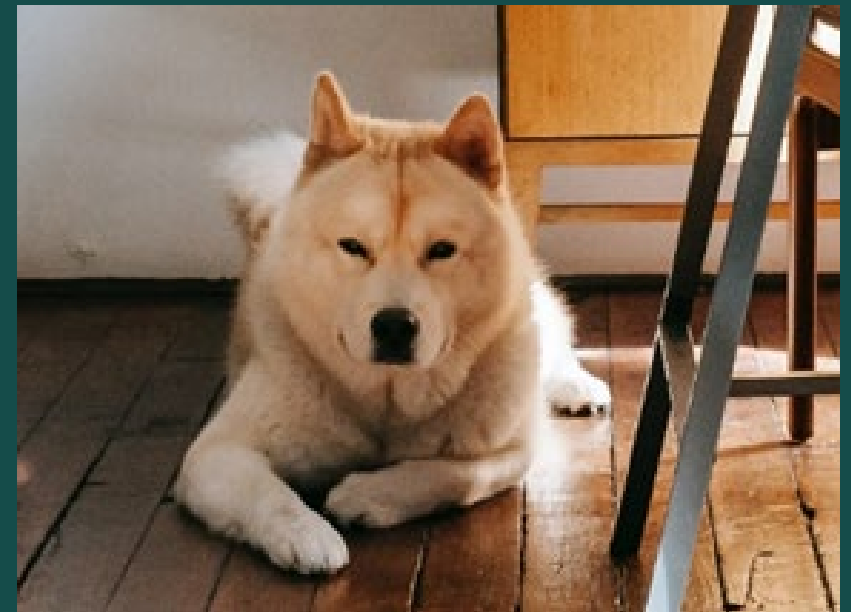


基本的な性質（疾患前、インタビュー） （具体的な状況を例示して質問）

表情豊かではない/表情豊か
（無口な、静かな悲嘆、抑圧された怒り、
落ち着いた気質）
（陽気な、おしゃべりな、叫ぶ、嘆く）

家の中で吠えたりすることはありますか？

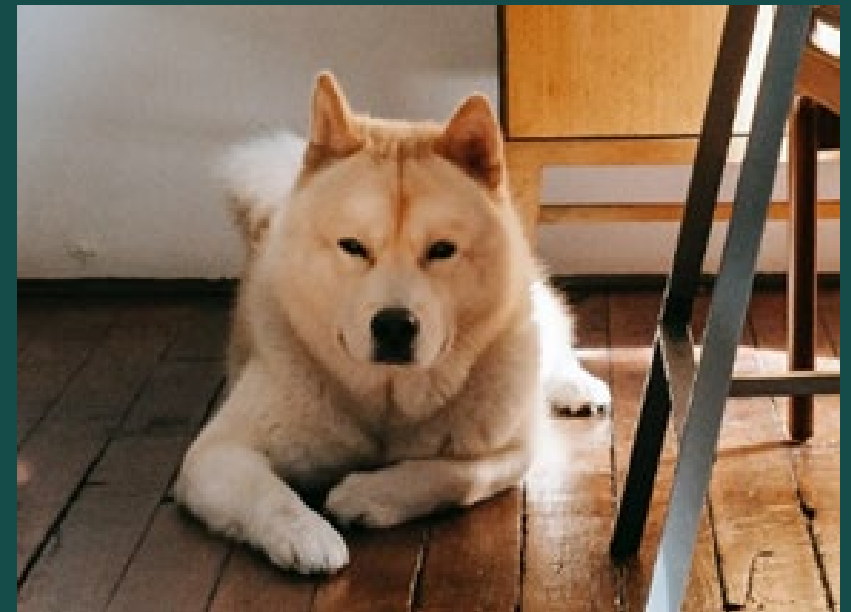
家の中でも、ご飯が欲しいとか、おやつが欲しいとか、良く吠えます。テレビに向かって吠えたりします。遊びながら楽しそうにほえたりします。＝おしゃべり



基本的な性質（疾患前、インタビュー） （具体的な状況を例示して質問）

表情豊かではない/表情豊か
（無口な、静かな悲嘆、抑圧された怒り、
落ち着いた気質）
（陽気な、おしゃべりな、叫ぶ、嘆く）

吠えることはありますか？
めったに吠えることもなく、静かに過ごして、寝てばかりです
＝表情豊かではない、無口な、落ち着いた

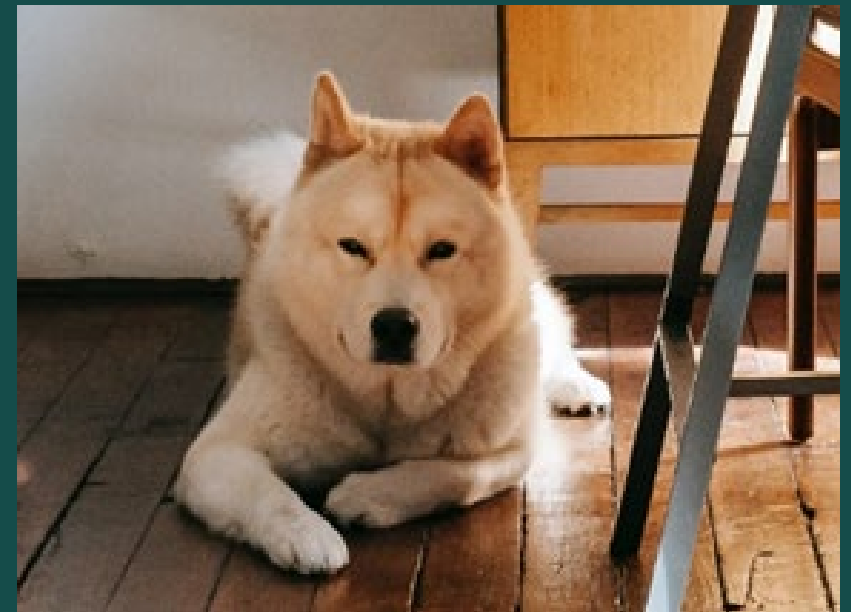


基本的な性質（疾患前、インタビュー） （具体的な状況を例示して質問）

抑圧された怒りは、どうやって判断するのか？

飼い主と動物との生活を細かく聞く必要がある。
生い立ちの歴史は？ 自分を殺す生活、
5フリースペースが提供されているのか、
過干渉はないのか、
動物の反応は少ないが、顔の表情から不快であることがうかがえるなど・・・

インタビューでも気になる時はチェック
実際の動物を見て最終判断



基本的な性質（疾患前、疾患後） インタビュー

活動性の低い／非常に活動的

どのように聞き取りますか？
考えてみましょう



どのように聞き取りますか？ 考えてみましょう
破壊的/破壊的ではない

おとなしく温和な/怒り、激しい怒り

知性、学習、記憶

悲嘆、孤独、恐れ、慰め、
～といるときの行動（動物、子供、見知らぬ人）、

社会的な上下関係、威張った態度

感受性
（光、臭い、騒音など）

トラウマ、見捨てられる、屈辱



一般的症状

食餌：

欲求：

嫌いなもの：

消化不耐性：

異食性：

喉の渇き：

熱の状態：

覆い：

ストーブ：

太陽：

扇：

エアコン：

湿気：

風呂：

グルーミング：

海：

山：

月：

速さ：

性別：

装身具：

排泄：

掃除用具：

側性：

痛い領域：

出産：

不妊：





食餌 = 今実際に食べているものすべて

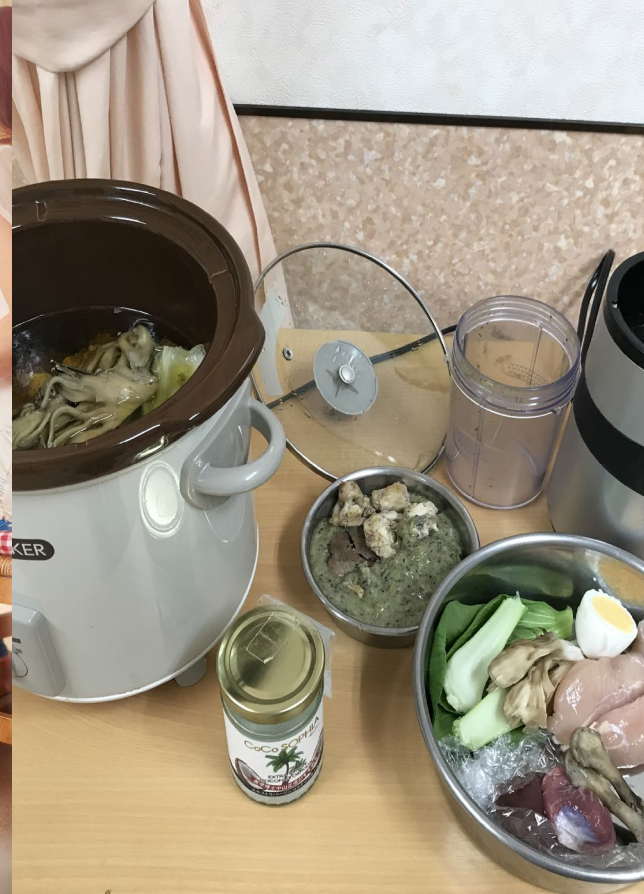
欲求 = 好きな物

嫌いなもの：食べない、鼻で擦る・・・

消化不耐性＝食べると変調をきたすもの

食べて変調をきたすけれど、食べたがるか？

具体的な物、量、具体的な状態の把握を聴取する



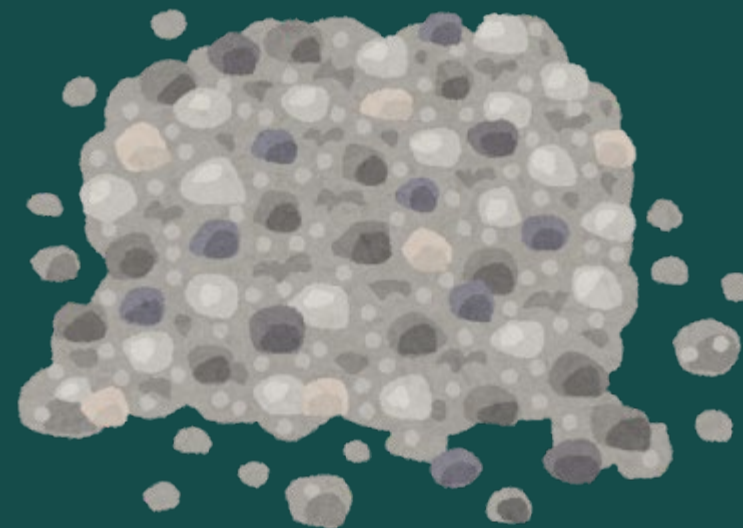
食べている食事、質、量、環境、反応

異食性：プラスチック、石、布……



なぜ食べてしまうのか理由を確認
一般的に、取られないように飲み込む
(口に物を加えているときは、絶対に声をかけない)

関心を得るため？
単純に好きだから？



異食性

猫のウールサッキング問題

「毛織物吸い行動」とも呼ばれ、布類などを吸ったり、噛んだり、摂食したりする行動
同じ行動を繰り返す「常同障害」のひとつ
早期離乳との関連

(生い立ちを詳しく聞き取る必要)



喉の渇き



具体的な量、具体的な状態の把握を聴取する
例)

水を飲むのは一日に何回？

一度にお皿を空っぽになりますか？

がぶがぶ飲みますか？ ちびちび飲みますか？

1日の飲水量を図ってもらうことも・・・



熱の状態：

実際の体温（体表、直腸温）
暑がり？ 寒がり？

もともと人間より体温が高いので、
触って体が熱いと思っても、
直腸温は低いことがある



熱の状態：

実際の体温（体表、直腸温）
暑がり？ 寒がり？

床で寝る？ 暖かいベッドで寝る？
夏、エアコンを嫌う・・・寒がり
冬、ストーブから離れる、
床で寝る・・・暑がり



覆い：

好き、嫌い、
許容できる？



ストーブ：

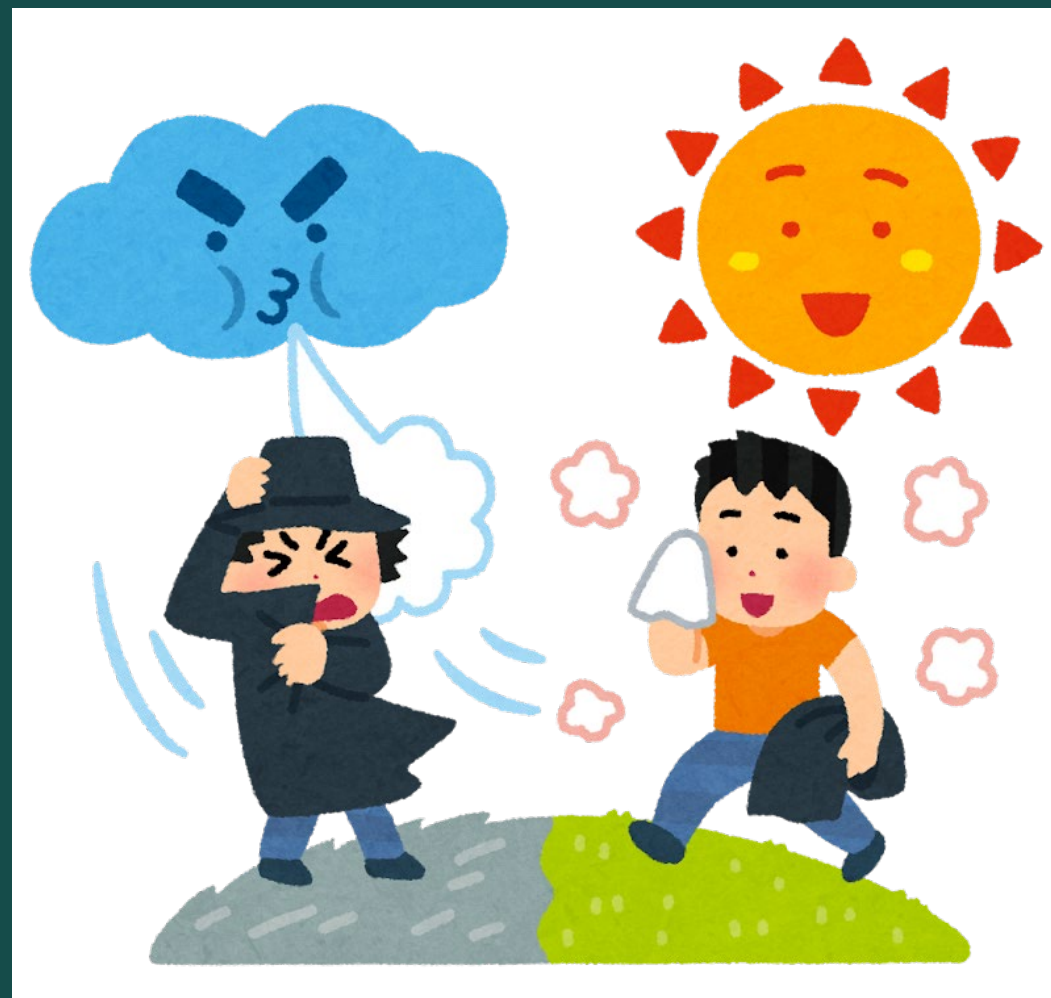
太陽：

扇：

エアコン：

湿気：

気圧



気圧予報で体調管理



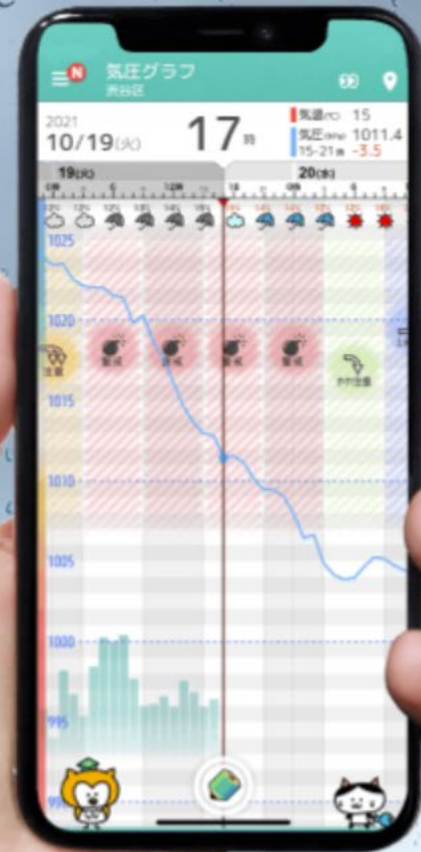
頭痛一る



App Store
からダウンロード



Google Play
で手に入れよう



風呂：
グルーミング：

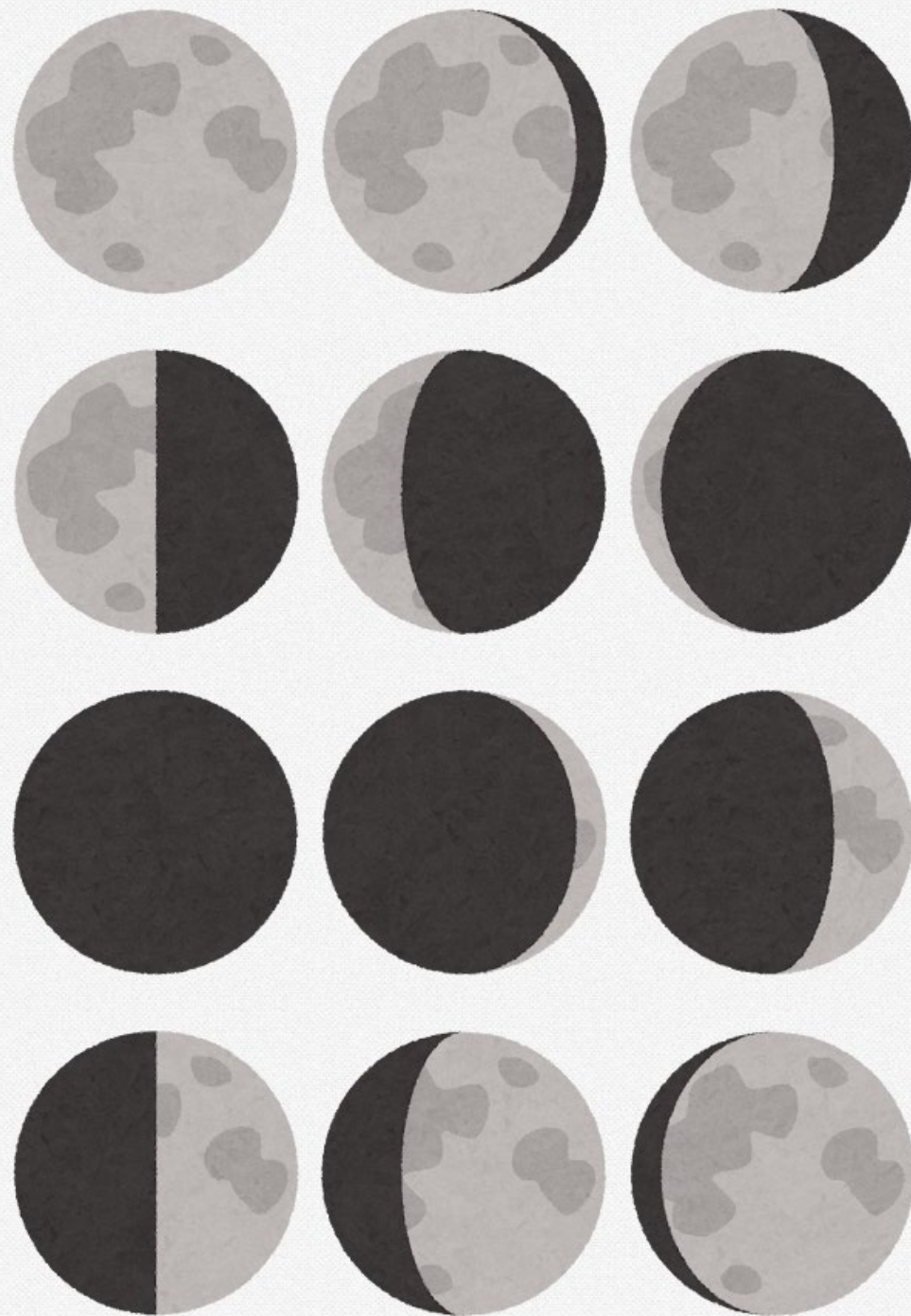
好きか、嫌い
水、お湯
シャンプー
タオル、
ドライヤー



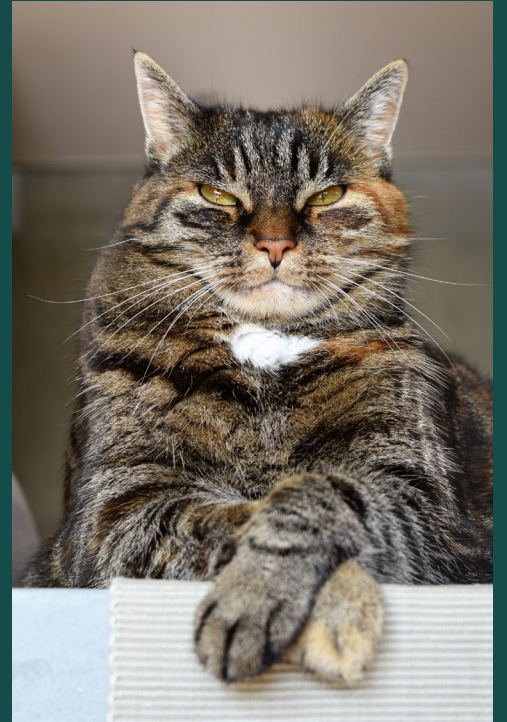
海：
山：



月：



速さ：



装身具：



性別：



排泄：



問題はある？
場所、回数、
排泄物の状態、質、色
排泄のポーズ

便秘の時の方が調子よい Calc
瘤だらけの便は肛門で粉々になる
Mag mur
刻んだほうれん草の様な緑色の便 Arg
nit
尿が二股に分かれる Thuja



掃除用具：



側性：

痛い領域：

出産：

不妊：

臓器的/局所の症状

身体の体質：

歯：

膿瘍：

傷跡：

出血：

外科手術：

事故：

口腔内処置：





(2) 実際のカウンセリングルームでの様子

カウンセリングルームでの動物の動き、行動パターン

室内を自由に行動するさまを観察し記録

あちこち動き回るのか、動かないのか、

飼い主にしがみつくのか、

飼い主から離れるのか

知らない人に寄って行くのか、

震える？興奮してる？無関心？

親和的？攻撃的？にげる？



カーミングシグナル

●ストレスがたまった状態



- 震え
- 異常な鳴き声
- ハアハアあえぐ
- ヨダレが多くなる
- 耳と尾が下がる
- 足先が湿る
- 瞳孔の拡張
- 体が硬くなる
- ふけや抜け毛が多くなる
- 顔をそむける
- 座る、伏せる
- ゆっくり歩く
- 逃げる、隠れる 等々

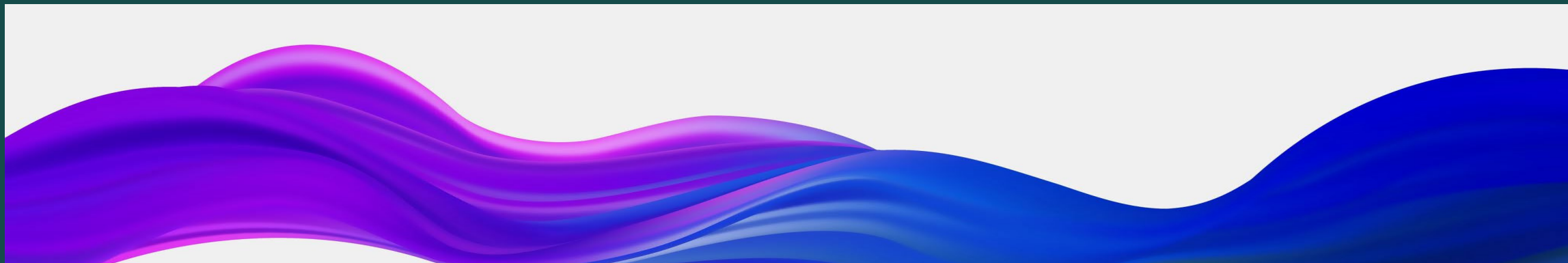


どうやってMindを得ることができるか



実際の気持ちを知ることは不可能、
動物の行動から、推察することはできる（動物行動学の知識が必要）
客観的な判断（人間側の主観は入れない）
他の動物との比較

多くの動物を観察する必要がある



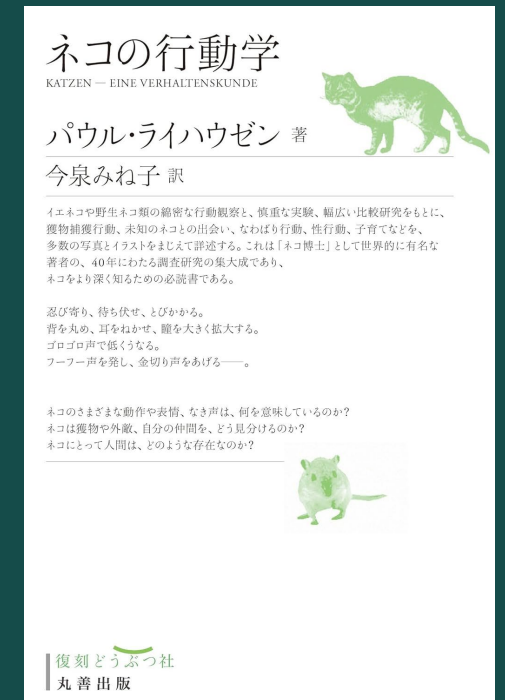
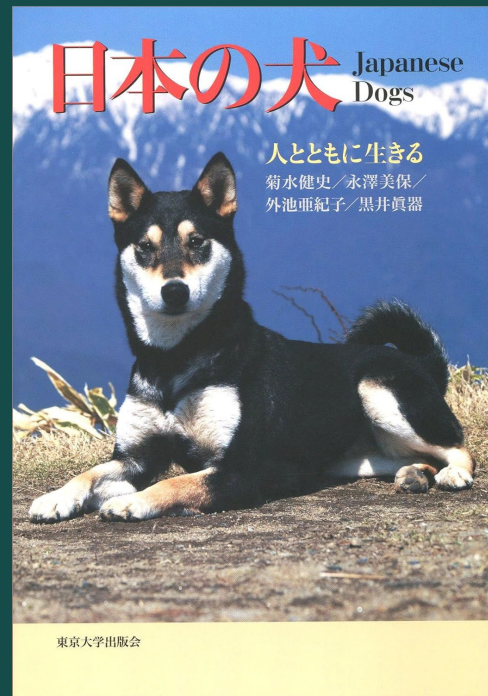
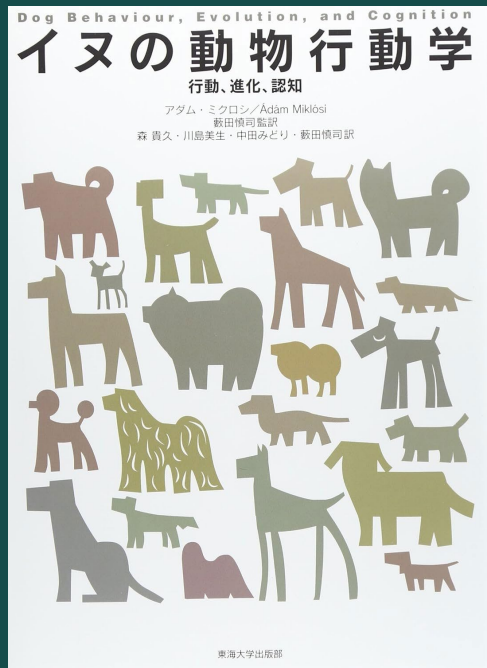
動物の行動から推察する とは



ボディランゲージを学ぶ

行動習性を学ぶ＝それは正常な行動なのか、
逸脱した行動なのか

＝動物行動学が必要



イヌの動物行動学：行動、進化、認知、アダム・ミクロシ
イヌの博物図鑑 単行本、アダム・ミクロシ
日本の犬：人とともに生きる、菊水 健史 他
最新研究で迫る 犬の生態学、菊水 健史
ネコの行動学、パウル・ライハウゼン

Facial Expressions of STRESS



LOOKING AWAY



WHALE EYE



CLOWN MOUTH



BROW FURROWED



EARS ALERT



EARS BACK/FLATTENED



EARS SIDEWAYS



GRINNING



CHEEK PUFFING,
TEETH CHATTERING



SQUINTING,
BLINKING

Vet Behaviour Team
Phone: 0432881174
www.vetbehaviourteam.com



FIDDLE: Early Stress Signals in Dogs



LIP LICKING



VELCRO DOG



PAW LIFT



SCRATCHING



YAWNING



MOUNTING



SHAKE OFF



HYPERVIGILANCE



CONSTANTLY LICKING
SELF OR OTHER



SMELLING
OR SNEEZING

Vet Behaviour Team
Phone: 0432881174
www.vetbehaviourteam.com



<https://www.vetbehaviourteam.com/behaviour-resources/>

Severe Stress Signs in Dogs

FIGHT



BARKING



BARE TEETH



HACKLES



LIP LIFT

FREEZE



MOVING IN SLOW MOTION



FROZEN

FLIGHT



RUNNING AWAY



HIDING



DUCKING BEHIND LEGS



STARTLES EASILY

Physiological Signs of STRESS



PANTING



PUPILS DILATED



SHEDDING



URINATION/ DEFECATION



HYPERSALIVATION



NOT TAKING TREATS



TENSE MUSCLES



LIPSTICK SHOWING



GRIMACE



SWEATY PAWS



VOMITING



RED SCLERA

HYPERAROUSAL



HYPERACTIVE



DESTRUCTIVE



PANTING



FACIAL GRIMACE



UNABLE TO FOCUS



SNATCHING TREATS



MOUNTING



LIPSTICK SHOWING

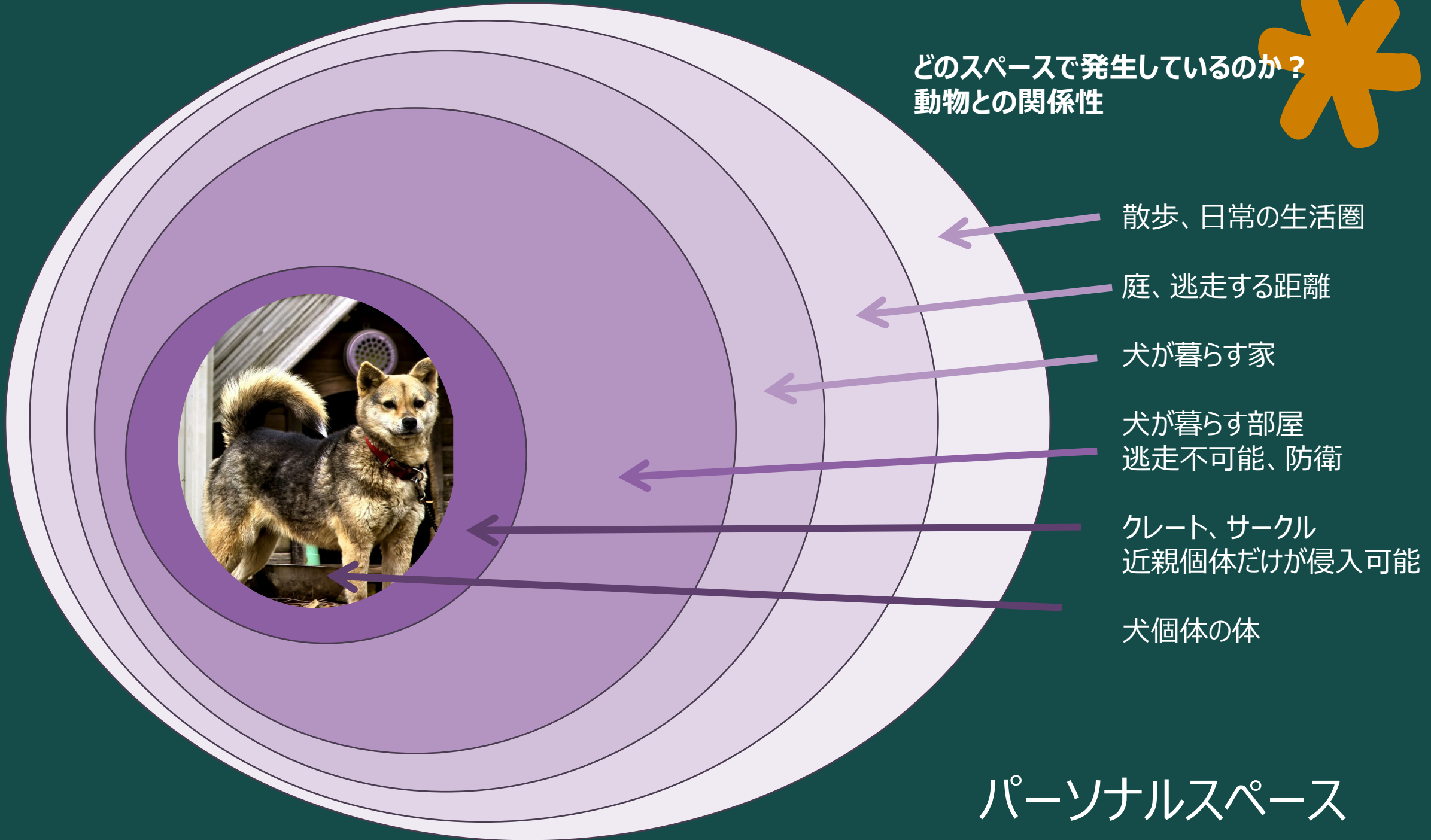


CONSTANTLY JUMPING
AND MOUTHING



EXCESSIVE FRIENDLINESS

どのスペースで発生しているのか？
動物との関係性

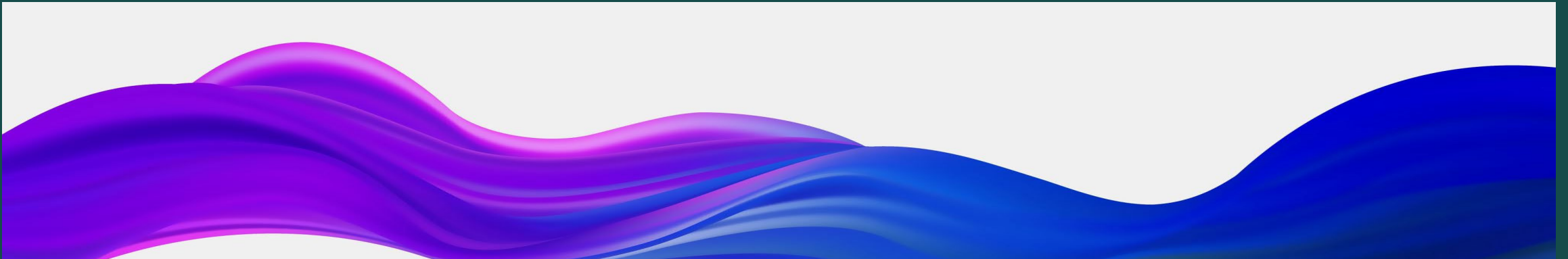


パーソナルスペース



犬は般化がむずかしい・・・応用のきかない動物、それぞれの環境での観察が必要
学習理論を理解し、何が起きているかを知る

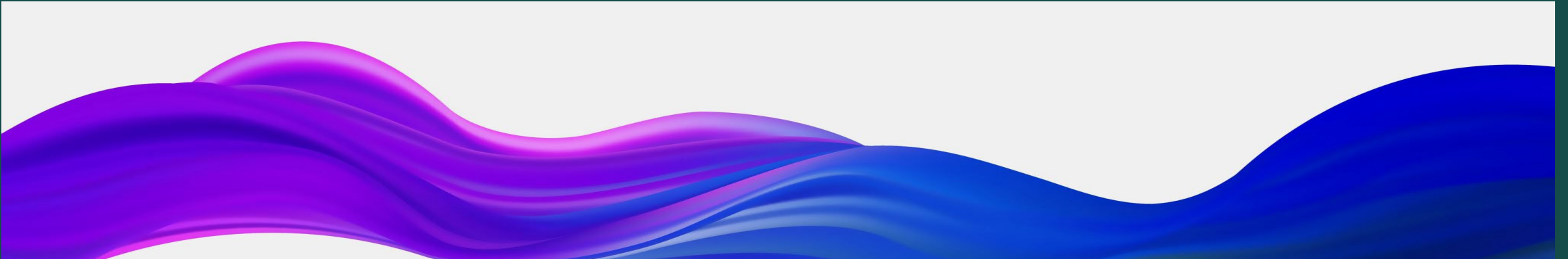
自発的な行動にたいして直前刺激、直後の報酬によって条件付けられる
オペラント条件付け
情動反応に関連する古典的条件付け





「これは嫌がらせ？？？」← それは人間の妄想
だれもそれを証明できない

排泄の問題・・・マーキング？そこがしやすい場所？（猫のトイレ問題参照）
ゴミ箱をあさる・・・中においしいものがあるから
家具をかじる犬・・・退屈だから
決まった人の服に排尿する猫・・・その人に執着している





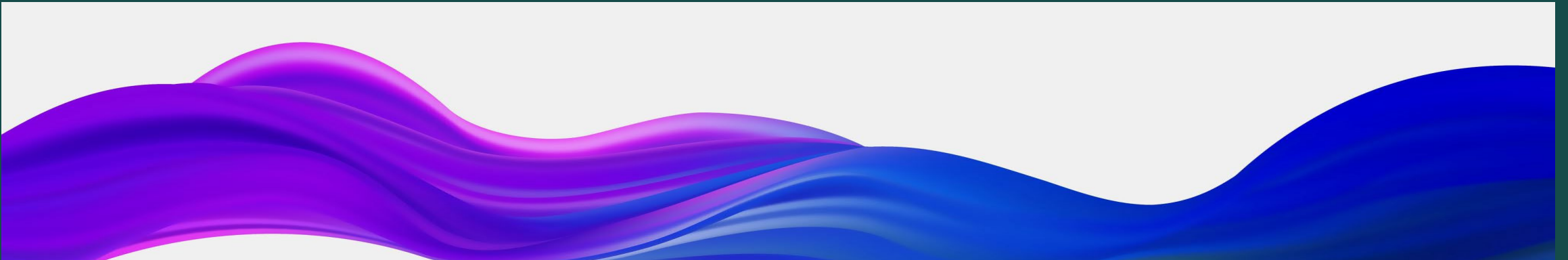
その行動の意味を知る

例) 舐める・・・鑑別が重要

痒みのサイン（アレルギー、感染症、寄生虫疾患etc）

ストレスの転嫁行動，常同行動（人での指しゃぶり、手洗い行動etc）

ストレスの場合、その原因がわからなければ、治らない

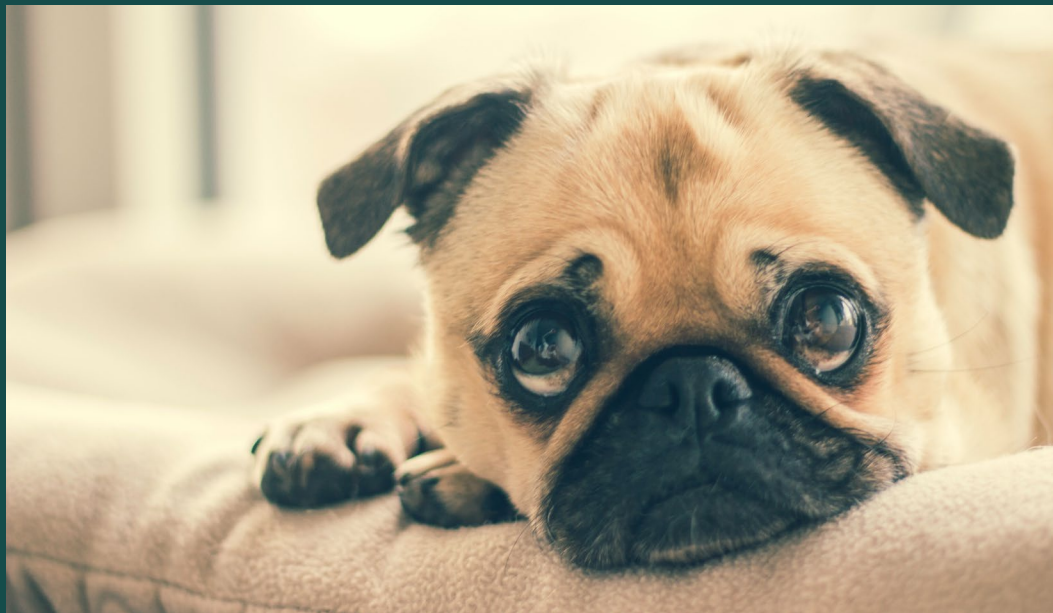




マインドMindの参考となるもの

行動特性 動物種 品種 個体

品種と性格



パグはあまりほえない



ダックスはよく吠える



柴犬さんといえば

原種に近い犬

誇り高い日本犬

パーソナルスペース
が必要

警戒心が強い



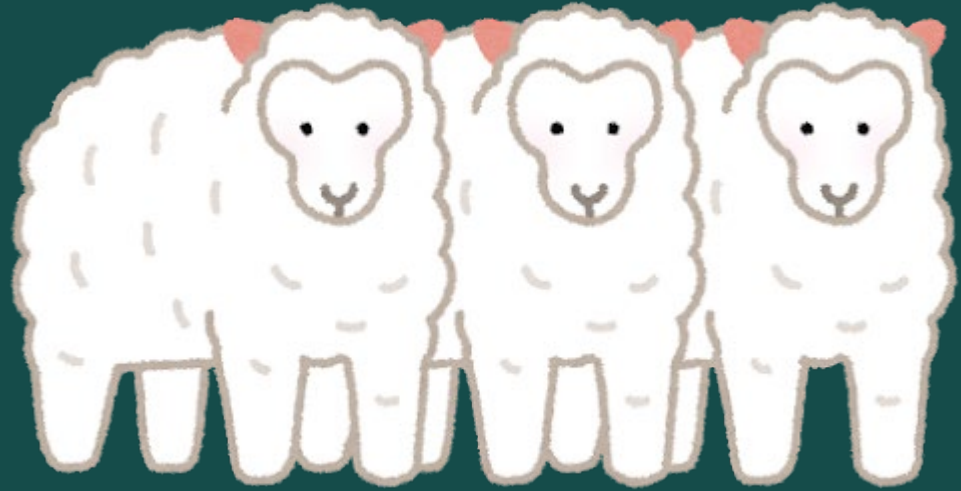
動物種とレメディ

羊 = Pulsatilla

豚 = Antimon crudum

馬 = Arsenicum alb、 Phosphorus

ウサギ = Gelsemium





動物種、品種による特性

= その種における、よくある、一般的な特性



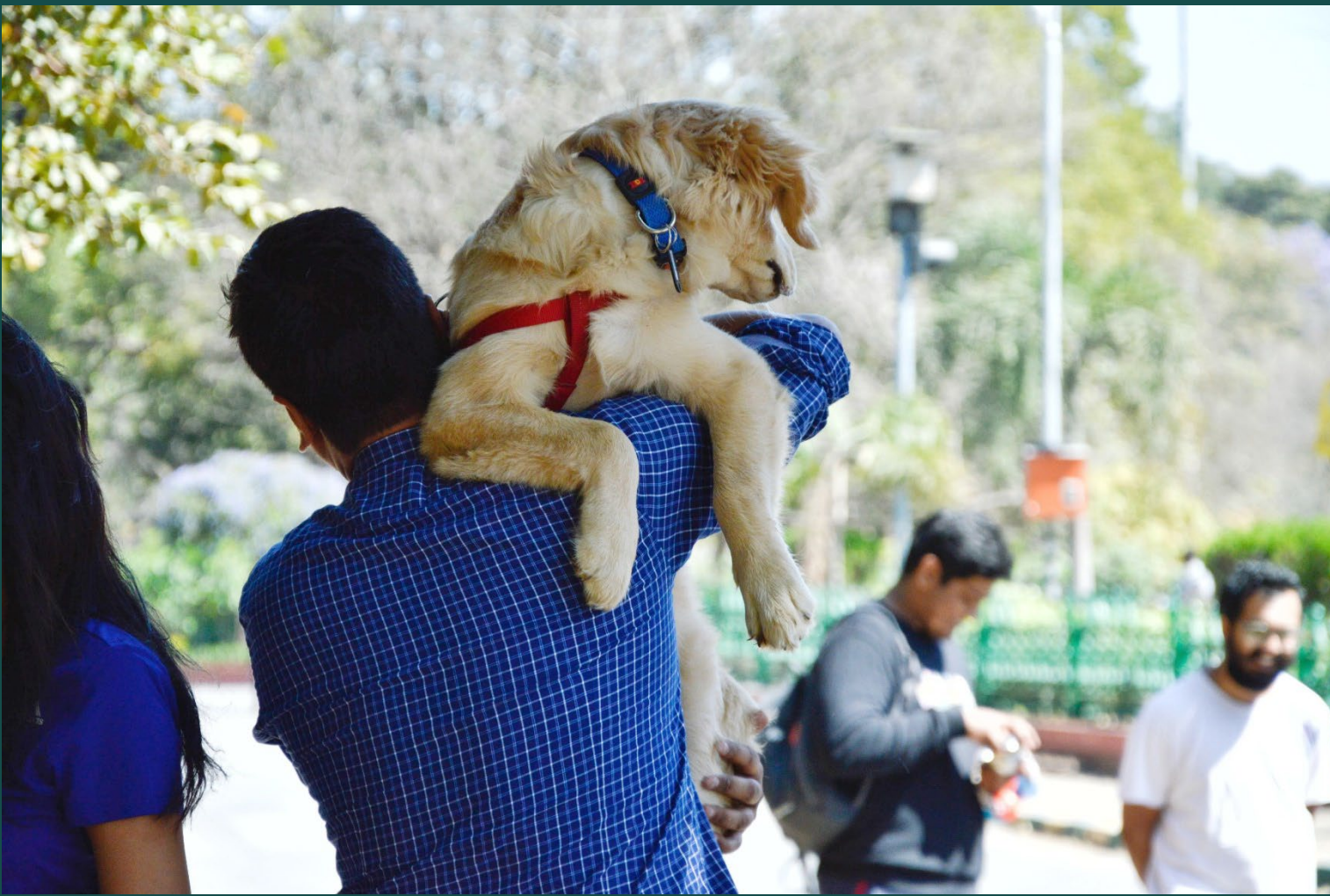
個別化 individualisation

= その種において、珍しい特性

= その個体における、特別な特性

猫は音に敏感、それは一般的なこと
聞こえているのに音に反応しない猫は個性
(無関心)



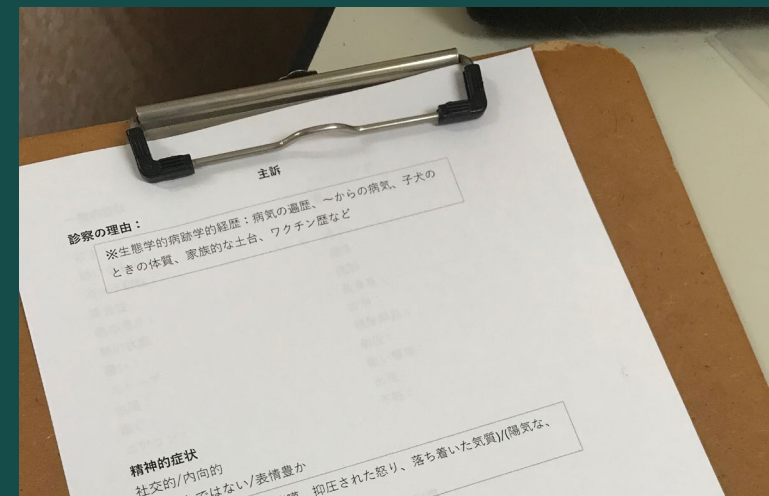


小型犬が抱っこをせがむのは普通、
大型犬が抱っこをせがむのは・・・



(2) 実際の診察での記録

飼い主の心理状況、考え方、
時間、仕事
検査結果
問診票に追加情報を記入する



注意：行動は事実、マインドMindは想像



観察＝事実 にもとづいた徴候を記録し、利用

その他の体の兆候の、補助と考える

行動問題の症例以外では、行動観察はあくまでもレメディ選択
の参考程度

マインドの闇に入り込まないこと（想像を膨らませない）

3. プレアナリシスPre-analysis

後でレポトリゼーションするために必要な情報を取っておく

(1) 健康状態（体のレベル 10段階で）

- 1～2 病理・病的状態
- 3～4 慢性疾患、急性疾患がないので自分は健康と思う
- 5～6 慢性疾患：急性症状を出さなくなってくる
- 7～8 急性症状、熱を出したり風邪をひく、それだけ健康
- 9 健康
- 10 非常に健康、

(2) 予後は？

(3) 病理的問題は？

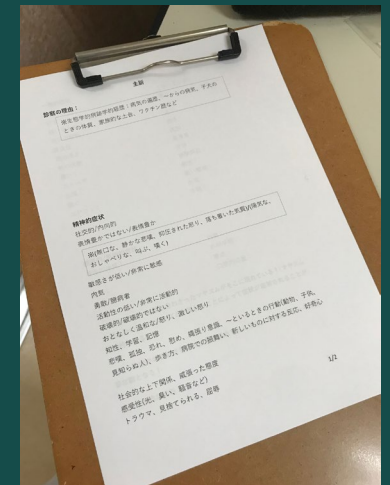
(4) 治癒を妨げる要因は？

(5) 臓器親和性

(6) マヤズム

(7) 病因

(8) 一生同じレメディが必要？



(1) 健康状態

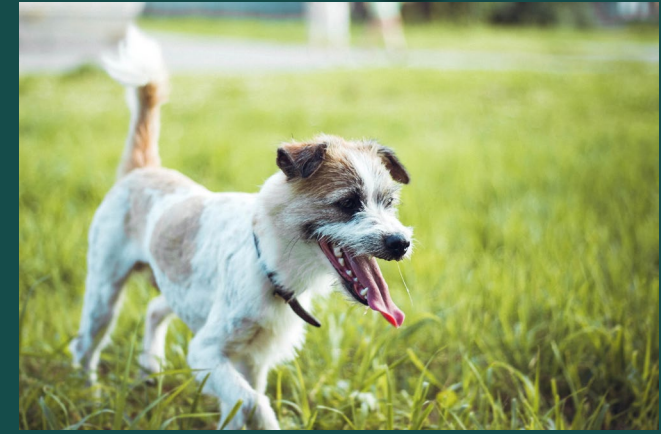
健康状態を知る為に必要な観察。

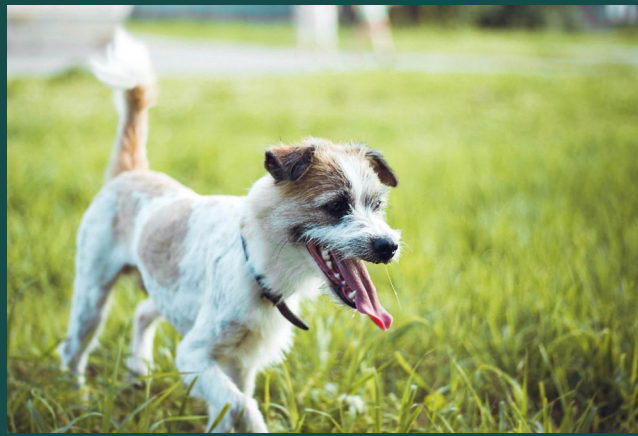
顔の症状、動き、毛つや、
音、臭い、体温、水和

実際に見ないとわからない

初診は必ず会う

画面だけでは決してわからないことが多い





(1) 健康状態

健康状態を知る為に必要な観察

飼い主の気が付いている徴候が重要であるとも限らない

陰に重要な兆候が隠れているかもしれない

(1) 健康狀態



(1) 健康状態



歩けません、足が痛いようです

→外傷 7～8

→関節炎 7～8

→鼓腸症 7～8

→心臓疾患、失神 1～2

→心臓疾患、血栓症 1～2

→低血糖でふらふら 1～2

→アンモニア血症でふらふら 1～2

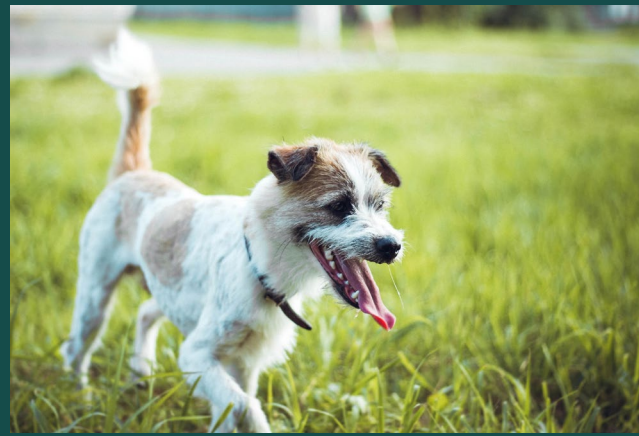
(1) 健康状態



おしっこが出ません、尿道結石？

- 脱水 1～2
- 押し入れで排泄していた 1 0
- 慢性腎臓病で無尿 1
- 尿道結石、尿管結石 1

(1) 健康状態



すごく元気です

→顔つきはにこやかだが、動きが緩慢
反応が鈍く、神経疾患を疑う 3～4

飼い主の目から見ると元気だが、
他の犬と比べるとエネルギーレベルが低い
数日後に死亡

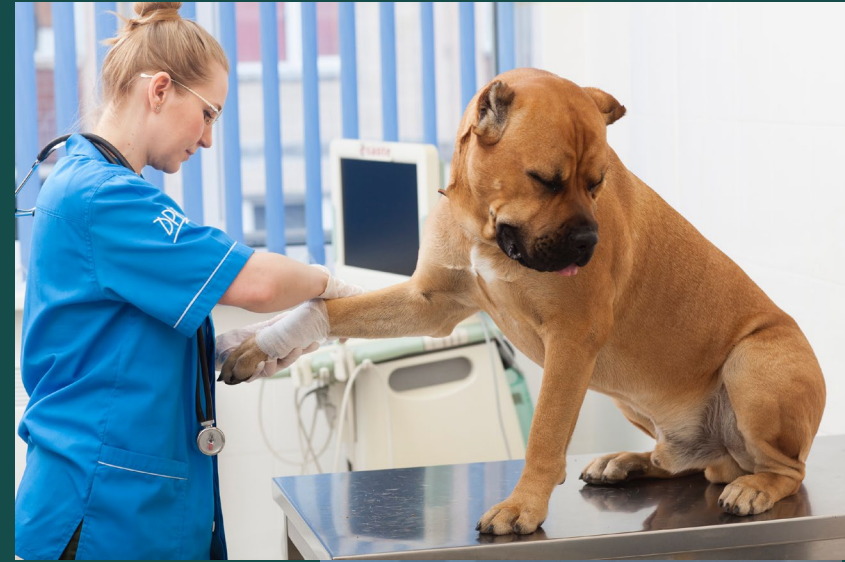
◦ (2) 予後（重要） prognosis 残された時間を知ること

動物の寿命は短い

病気を隠す

あっという間に病状が進むことがある

内臓の疾患はわかりにくい（検査が必要）



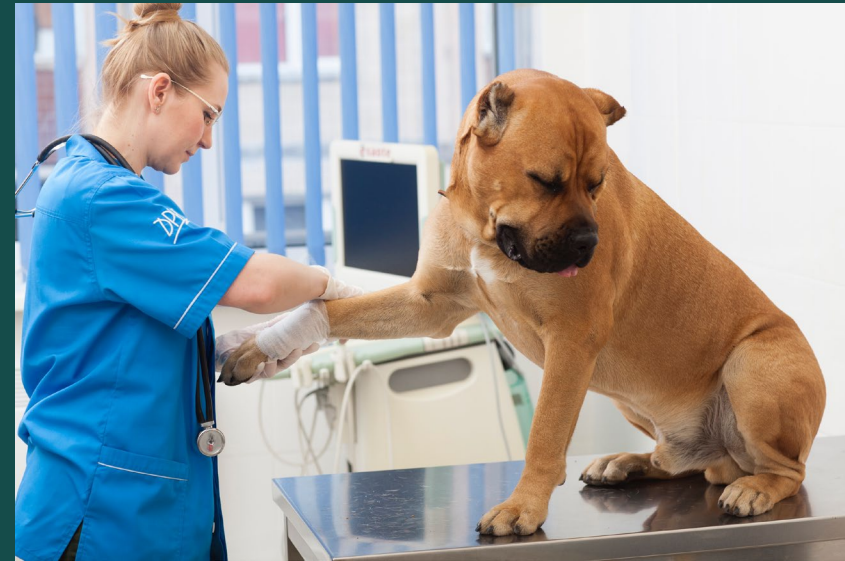
(2) 予後（重要） prognosis 残された時間を知ること

昨日から食事を食べなくなった
急性症状なのか？
慢性疾患の末期？
→重度の慢性腎臓病 次の日死亡



(2) 予後（重要） prognosis 残された時間を知ること

腫瘍性疾患、心臓循環器の問題
→それぞれのステージで予後が違う
（検査が必要）



(2) 予後（重要） prognosis

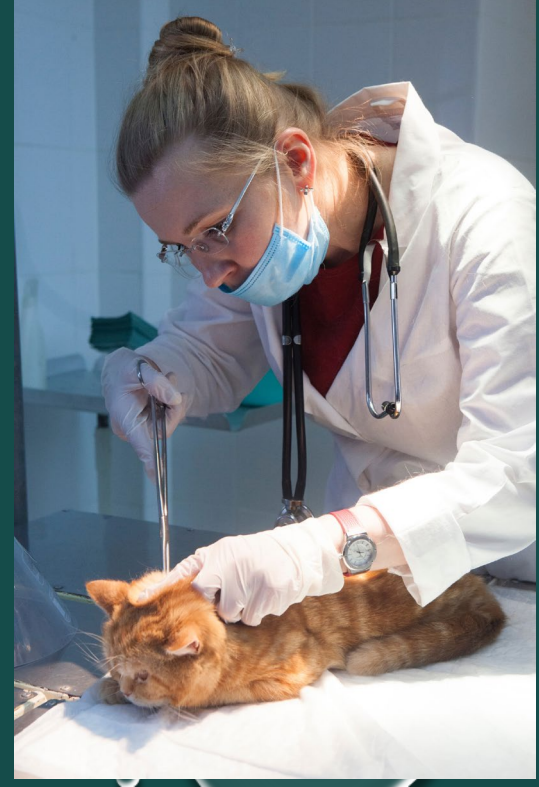
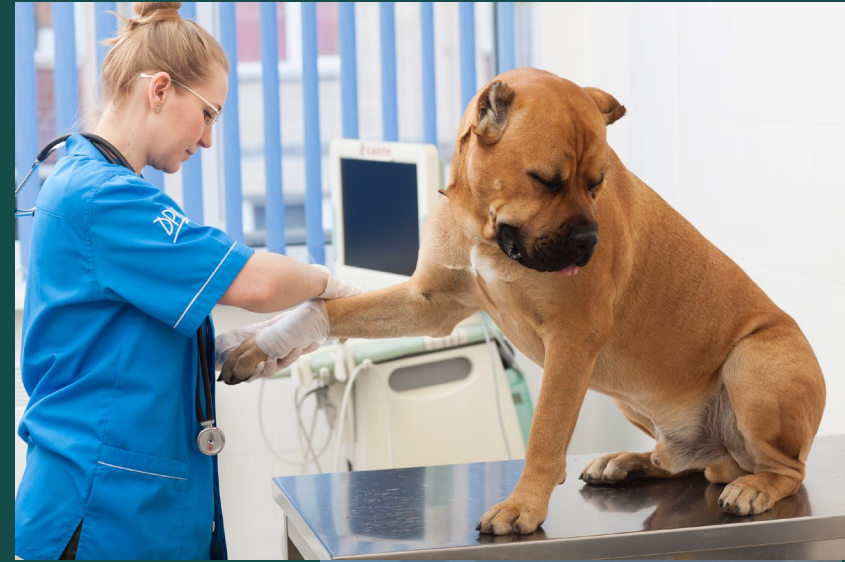
粘液腫性僧帽弁疾患 MMVD

（＝僧帽弁閉鎖不全症 MR）

2012年から2021年の間にMMVDと診断された犬の医療記録を遡及的にレビューし、202匹の犬を分析しました。全死亡率の平均生存期間（MST）は、ステージB1の犬で800日、ステージB2の犬で274日、ステージCの犬で184日でした。

Myxomatous Mitral Valve Disease in Large Breed Dogs: Survival Characteristics and Prognostic Variables.

Mikael Svensson et al.



(2) 予後 (重要) prognosis
粘液腫性僧帽弁疾患 (MMVD)
(僧帽弁閉鎖不全症)
ステージC = 肺水腫の経験がある
肺水腫を疑う徴候
1分間の安静時呼吸数が40を超えると
ほぼ100%肺に問題
= 平均生存期間184日 (約6か月)

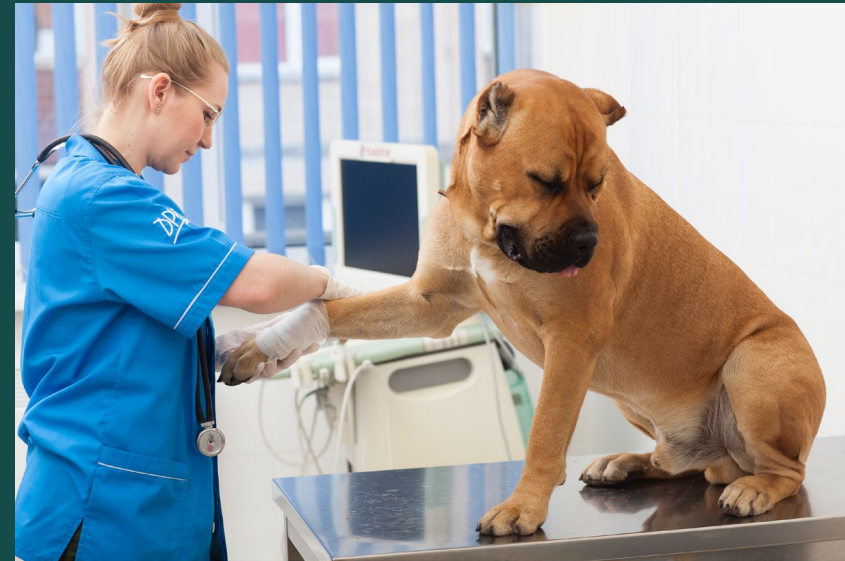


(3) 病理的問題 pathology

目に見える腫瘍などはわかりやすい

肝臓の病理変化は、
まったく徴候なしで長期間すごし、
突然重篤な兆候を表すことが多い

→症状がわからないので、
定期的な血液検査、エコー検査をお勧め
(臨床徴候がわかりにくい)



(4) 治癒を妨げる要因は？

Obstacle to cure

病歴、投与歴、

生活環境、

偽の慢性病

この問題を解決しなければ、
レメディは効果を発揮しません



§ 3

改訂版 医術のオルガノン
第六版
サミュエルハーネマン著
由井寅子日本語版監修
澤元互 訳 ホメオパシー出版

そしてこれが最後であるが、回復が持続的であるためにも、医師は、
すべての症例において回復を妨げているもの
についてよく知り、それをどうすれば除去でき
るかを心得ておく。こうして医師は適切で徹底した治療法を
理解し、本物の治療師となるのである。



(5) 臓器親和性 affinity

(6) マヤズム miasm

(7) 病因 aetiology

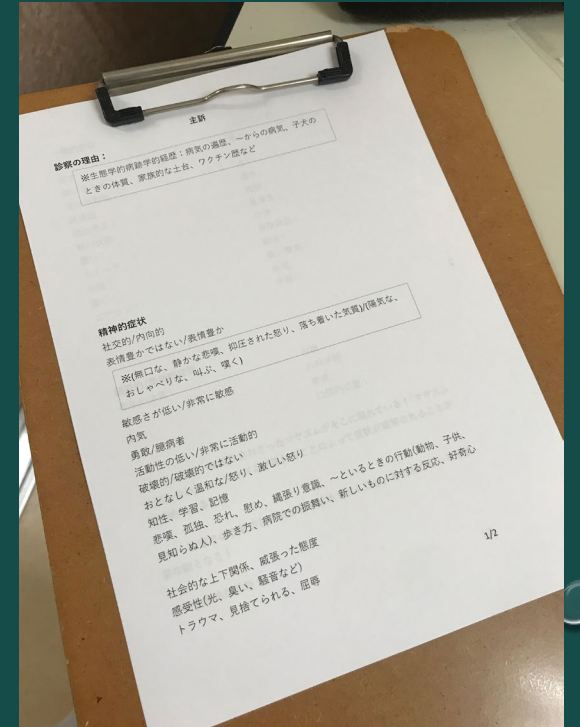
非常に重要、聞き取り、聞き取り！

(8) 一生同じレメディが必要？

exciting cause, incident

生い立ちの問題？

根本体質constitutionの問題？



3. 統合 synthesis

Totality 全体像。その病態の中心となるものは何か
すべての兆候、エネルギー、方向性は何を示しているのか
その病の基本となるものは何か
簡単な言葉で表現できるもの

動物では情報が少ないので、
あらゆる徴候から読み取れる流れをまとめる
見た目、反応、徴候、感受性、何か傾向はないか……

4. レポートリゼイション

コンサルテーション後 細かく分析する

Totality 全体像、 synthesis 統合

Local

SRP (PQRS)

Modalities

Concomitants

Aetiology

Miasm

Mind (参考)

[illegible]

参考になる Mind ルブリック

sociability 社交的

CR23 - Mind; sociability(52)

CR23 - 心; 社交性(52)

CR23 - Mind; cheerfulness(488)

CR23 - 心; 明るさ(488)

CR23 - Mind; communicative, expansive(46)

CR23 - 心 ; コミュニケーション力、拡張性(46)

CR23 - Mind; extroverted; demonstrative, too(6)

CR23 - 心; 外向的; 表現力も豊か(6)

CR23 - Mind; play; desire to, playful(94)

CR23 - 心; 遊び; 欲望、遊び心(94)

Expressive 表現豊か

CR23 - Mind; express oneself; desires(7)

CR23 - 心; 自己表現; 欲望(7)

CR23 - Mind; express oneself; difficult(109)

CR23 - 心; 自己表現; 困難(109)

Communicative おしゃべり

CR23 - Mind; communicative, expansive(46)

CR23 - 心 ; コミュニケーション力、拡張性(46)

CR23 - Mind; loquacity(297)

CR23 - 心; 多弁(297)

CR23 - Speech & voice; loud voice(86)

CR23 - スピーチと声; 大きな声(86)

CR23 - Mind; howling(44)

CR23 - 心; わめき声(44)

CR23 - Mind; shrieking, screaming, shouting(393)

CR23 - 心; 金切り声、叫び声、叫び声(393)

CR23 - Mind; moaning, groaning(230)

CR23 - 心; うめき声、うめき声(230)

CR23 - Mind; express oneself; desires(7)

CR23 - 心; 自分を表現する; 願望(7)

CR23 - Speech & voice; croaking voice(26)

CR23 - 話し方と声; かすれた声(26)

CR23 - Mind; croaking(4)

CR23 - 心; かすれた声(4)

CR23 - Mind; weeping, tearful mood(658)

CR23 - 心; 泣き叫ぶ、涙ぐむ気分(658)

CR23 - Mind; lamenting, bemoaning, wailing(126)

CR23 - 心; 嘆く、嘆く、泣き叫ぶ(126)

Non Expressive

CR23 - Mind; taciturn, indisposed to talk(605)

CR23 - 心 ; 寡黙で、話したがらない(605)

CR23 - Mind; reserved(209)

CR23 - 心; 寡黙・控えめ(209)

CR23 - Mind; anger; suppressed, controlled(59)

CR23 - 心; 怒り; 抑えられた、制御された(59)

CR23 - Mind; mildness(169)

CR23 - 心; 温和さ(169)

CR23 - Mind; express oneself; difficult(109)

CR23 - 心; 自分を表現する; 難しい(109)

CR23 - Mind; express oneself; impossible(24)

CR23 - 心; 自分を表現する; 不可能(24)

Introverts 内向的

CR23 - Mind; introverted(276)

CR23 - 心; 内向的(276)

CR23 - Mind; timidity(284)

CR23 - 心; 臆病(284)

CR23 - Mind; sighing(210)

CR23 - 心; ため息(210)

Quiet Disposition 物静かな気質

CR23 - Mind; quiet; disposition, mood(219)

CR23 - 心; 静けさ; 気質、気分(219)

R.R. - Mind; Lethargy(13)

R.R. - 心; 無気力(13)

R.R. - Mind; Inactivity(66)

R.R. - 心; 不活動(66)

CR23 - Mind; yielding disposition(109)

CR23 - 心; 従順な性質(109)

CR23 - Mind; mildness(169)

CR23 - 心; 穏やかさ(169)

Calm 落ち着いた

CR23 - Mind; tranquillity, serenity, calmness(341)

CR23 - 心; 静けさ、平穩、穏やかさ(341)

Indifference 無関心

CR23 - Mind; indifference, apathy(683)

CR23 - 心; 無関心、無気力(683)

Company 仲間

CR23 - Mind; company; aversion to(475)

CR23 - 心; 仲間; 嫌悪(475)

CR23 - Mind; company; desire for(280)

CR23 - 心; 仲間; 欲求(280)

CR23 - Mind; looked at; cannot bear to be,
agg.(89)

CR23 - 心; 見られる; 耐えられない、悪化する。
(89)

Aversion 避ける

CR23 - Mind; company; aversion to(475)

CR23 - 心; 仲間; 嫌悪(475)

CR23 - Mind; company; aversion to; avoids the
sight of people(53)

CR23 - 心; 仲間; 嫌悪; 人々の目を避ける(53)

CR23 - Mind; family, aversion to(60)

CR23 - 心; 家族、嫌悪(60)

Caressed, being 愛撫されて

CR23 - Mind; caress, caressed; desire to be(33)

CR23 - 心; 愛撫する、愛撫される; 存在したいという願望(33)

CR23 - Mind; clinging(65)

CR23 - 心; しがみつく(65)

CR23 - Mind; carried; desires to be(70)

CR23 - 心; 抱えられる; 願望(70)

CR23 - Mind; magnetized; desires to be(11)

CR23 - マインド; くっつく; なりたいという欲望

CR23 - Mind; anger; caressing,
from(3)

CR23 - 心; 怒り; 愛撫、から(3)

CR23 - Mind; caress, caressed;
aversion to be(15)

CR23 - 心; 愛撫する、愛撫される; 嫌悪
感(15)

CR23 - Mind; intolerance(68)

CR23 - 心; 不寛容(68)

To be touched 触られる

CR23 - Mind; touched; aversion to being; caressed(6)

CR23 - 心; 触れられる; 存在することへの嫌悪; 愛撫される(6)

CR23 - Mind; anger; touch agg.(11)

CR23 - 心; 怒り; 接触が悪化する(11)

CR23 - Mind; fear; touch, of(46)

CR23 - 心; 恐れ; 接触、の(46)

CR23 - Mind; hysteria; touch and pressure, with
intolerance of(3)

CR23 - 心; ヒステリー; 接触と圧力、不耐性(3)

CR23 - Mind; irritability; touch, by(16)

CR23 - 心; いらだち; 接触、による(16)

Irritability 怒りやすさ

CR23 - Mind; irritability; children, towards(55)

CR23 - 心; イライラ; 子供に対して(55)

Grumpy 気難しい

Schol. - Mind; Mood; irritable; grumpy(40)

Schol. - 心; 気分; イライラする; 不機嫌(40)

Haughty 横柄な

CR23 - Mind; haughty, pride(129)

CR23 - 心; 横柄な、プライド(129)

CR23 - Mind; morose, sulky(460)

CR23 - 心; 不機嫌、不機嫌(460)

Anger Disposition 怒りの気質

CR23 - Mind; anger(696)

CR23 - 心; 怒り(696)

CR23 - Mind; passionate, intense(136)

CR23 - 心; 情熱的、強烈(136)

CR23 - Mind; morose, sulky(460)

CR23 - 心; 不機嫌、不機嫌(460)

CR23 - Mind; embittered, exasperated(56)

CR23 - 心; 憤慨した、憤慨した(56)

CR23 - Mind; defiant(82)

CR23 - 心; 反抗的(82)

CR23 - Mind; attack others, desire to(23)

CR23 - 心; 他人を攻撃する、攻撃したい(23)

CR23 - Mind; fight; wants to(201)

CR23 - 心; 戦う; したい(201)

CR23 - Mind; anger; violent(206)

CR23 - 心; 怒り; 暴力的(206)

CR23 - Mind; cruelty, brutality, inhumanity(66)

CR23 - 心; 残酷、残虐、非人道性(66)

CR23 - Mind; irritability; rage, violent, easily producing(21)

CR23 - 精神; イライラ; 激怒、暴力的、容易に生じる(21)

CR23 - Mind; rage, fury(275)

CR23 - 精神; 激怒、憤怒(275)

CR23 - Mind; wildness(65)

CR23 - 心; 乱暴さ(65)

Kill, desire to 殺したい欲求

CR23 - Mind; kill, desire to(114)

CR23 - 心; 殺す、殺したいという欲望(114)

Destructiveness 破壊性

CR23 - Mind; destructiveness(130)

CR23 - 心; 破壊性(130)

Scratching with hands 手でひっかく

CR23 - Mind; scratches with hands(24)

CR23 - 心; 手で引っかく(24)

CR23 - Mind; break things, desire to(42)

CR23 - 心; 物を壊す、壊したいという欲求(42)

Excitement 興奮

CR23 - Mind; excitement, excitable(1052)

CR23 - 心; 興奮、興奮しやすい(1052)

Impatience 短気

CR23 - Mind; impatience(343)

CR23 - 心; 焦り(343)

Offended easily 簡単に気分を害する

CR23 - Mind; offended easily(180)

CR23 - 心; すぐに怒る(180)

CR23 - Mind; dictatorial(114)

CR23 - 精神; 独裁的(114)

性的な問題 Sexual desire

CR23 - Mind; amorous disposition(118)

CR23 - 精神; 好色な性質(118)

CR23 - Male; handles genitals(25)

CR23 - 男性; 性器を触る(25)

CR23 - Male; masturbation
disposition(105)

CR23 - 男性; 自慰行為の性癖(105)

R.R. - Mind; Amativeness(27)

R.R. - 精神; 性欲(27)

CR23 - Male; excitability of genitals

CR23 - 男性; 性器の興奮性

母性行動に関連したルブリック

Forsaking 見捨てる

CR23 - Mind; forsakes; children, her(2)

CR23 - 心は捨て去る、子供たち、彼女(2)

Activity, desires of
Move must constantly
活動、欲求動き続けること

CR23 - Mind; activity(292)
CR23 - 心;活動(292)

CR23 - Mind; activity; desire for(123)
CR23 - 心; 活動; 欲求(123)

Emotional Excitement 感情的興奮

CR23 - Mind; excitement,
excitable(1052)
CR23 - 心; 興奮、興奮しやすい(1052)

Quick Disposition 早い気質

CR23 - Mind; quick to act(79)
CR23 - 心; 素早い行動(79)

Hurry 早い

CR23 - Mind; hurry, haste(320)
CR23 - 心; 急ぐ、急ぐ(320)

Impetuous せっかちな

CR23 - Mind; impetuous, impulsive(90)
CR23 - 心; 衝動的、衝動的(90)

Slow Disposition ゆっくりした気質

CR23 - Mind; slowness(315)

CR23 - 心; 遅さ(315)

CR23 - Mind; late, always(21)

CR23 - 心 ; 遅れて、いつも(21)

Irresolution

優柔不断

決断できない人（疑いと優柔不断が混ざった状態）

CR23 - Mind; indecision, irresolution(305)

CR23 - 心; 優柔不断、決断力のなさ(305)

“Stuck” mood 動きが取れない気分

Obstinate = Pertinacity 強情＝根気強さ

CR23 - Mind; obstinate, headstrong(248)

CR23 - 精神; 頑固、強情(248)

Susceptibility 感受性

CR23 - Mind; impressionable, susceptible(647)

CR23 - 心; 影響を受けやすい、影響を受けやすい(647)

Sensitive 敏感

CR23 - Mind; restlessness, nervousness; sensitive(32)

CR23 - 心; 落ち着きのなさ、神経過敏; 敏感(32)

Starting, startled びっくりする 驚き

CR23 - Mind; starting, startled(376)

CR23 - 心; びっくりする、驚く(376)

CR23 - Mind; starting, startled; anxious(15)

CR23 - 心; びっくりする、驚く、不安になる(15)

CR23 - Mind; starting, startled; pain, from(30)

CR23 - 心; びっくりする、驚く、痛み、から(30)

CR23 - Mind; starting, startled; noise, from(124)

CR23 - 心; びっくりする、驚く、騒音、から(124)

Nervous Disposition 神経質な気質

CR23 - Mind; restlessness, nervousness(1267)

CR23 - 心; 落ち着きのなさ、神経過敏(1267)

Anxious 不安

CR23 - Mind; morose, sulky; anxious(18)

CR23 - 心 ; 不機嫌、不機嫌 ; 不安(18)

CR23 - Mind; weeping, tearful mood; anxious(58)

CR23 - 心; 泣く、涙ぐむ気分; 不安(58)

Fearful Disposition 恐れる気質
Fear 恐怖

CR23 - Mind; anxiety; fear, with(154)
CR23 - 心; 不安; 恐怖、(154)

CR23 - Mind; anticipation(238)
CR23 - 心; 期待(238)

R.R. - Mind; Anxiety; anticipation, from(67)
R.R. - 心; 不安; 期待、から(67)

CR23 - Mind; frightened easily(270)
CR23 - 心; 怖がりやすい(270)

Cowardice 臆病

CR23 - Mind; cowardice(122)
CR23 - 心; 臆病(122)

Self-harm 自傷

Injuring himself 自分を傷つける

Pulling 抜く

CR23 - Mind; pull, desires to; hair(22)

CR23 - 心; 引っ張る、したい; 髪(22)

CR23 - Head; pulled; hair(29)

CR23 - 頭; 引っ張られる; 髪(29)

CR23 - Mind; insanity, madness; pulling her own hair(2)

CR23 - 心; 狂気、狂気; 自分の髪を引っ張る(2)

CR23 - Mind; biting; oneself(99)

CR23 - 心; 噛む; 自分自身(99)

Changeable mood 変わりやすい気分

CR23 - Mind; mood; changeable, variable(421)

CR23 - 心; 気分; 変わりやすい、可変(421)

Alternating

交互

CR23 - Mind; Alternating states(498)

CR23 - 心; 交互の状態(498)

CR23 - Mind; Alternating states; mental with emotional(475)

CR23 - 心; 交互の状態; 精神的と感情的(475)

CR23 - Mind; Alternating states; mental with physical(48)

CR23 - 心; 交互の状態; 精神的と身体的(48)

Learning - intelect 学習—知性

MurphyIII - M; Mind; agility, mental(5)

MurphyIII - M; 心; 敏捷性、精神的(5)

Allen - A; Activity; mental(34)

Allen - A; 活動; 精神的(34)

CR23 - Mind; concentration; active(145)

CR23 - 精神; 集中力; 活動的(145)

CR23 - Mind; comprehension; easy(84)

CR23 - 精神; 理解は簡単(84)

CR23 - Mind; precocity(79)

CR23 - マインド; 早熟(79)

Comprehension difficult + Dullness, sluggishness, difficulty of thinking and comprehension torpor:

理解困難 + 鈍さ、鈍さ、思考困難、理解無気力:

この症状は、理解が非常に困難な動物に当てはまります。通常、発熱、感染症、または中枢神経系の疾患が原因です。

R.R. - Mind; Comprehension; difficult(96)

R.R. - 心; 理解; 難しい(96)

R.R. - Mind; Dullness, sluggishness, difficulty of thinking and comprehending(588)

R.R. - 心; 鈍さ、鈍さ、思考や理解の困難(588)

Concentration

– Difficult: can concentrate just for a little bit (deficit attention disorder).

集中力

– 困難: ほんの少しだけ集中 (注意欠陥障害)

CR23 - Clinical; attention deficit hyperactivity disorder, adhd(16)

CR23 - 臨床的; 注意欠陥多動性障害、ADHD(16)

CR23 - Mind; dementia(94)

CR23 - 精神; 認知症(94)

Curious = Inquisitive = Spying everything
好奇心旺盛 探求心 すべてのをひそかに見張る

CR23 - Mind; inquisitive(82)
CR23 - 心; 好奇心旺盛(82)

R.R. - Mind; Spying; everything(7)
R.R. - 心; スパイ; すべての(7)

Schol. - Mind; Character; curious(156)
Schol. - 心; 性格; 好奇心旺盛(156)

Washing, desire to wash 洗うこと、洗いたい欲求

猫の医学では、過剰なグルーミングは、代替またはステレオタイプの活動として説明されています。

→OCD

CR23 - Mind; bathing, washing; desire for; cleanliness, mania for(68)

CR23 - 心; 入浴、洗濯; 欲求; 清潔さ、清潔さへの熱狂(68)

QRep - Q rep; Ocd; ocd quality(223)

CR23 - Generalities; bathing, washing; aversion to(83)

CR23 - 一般事項; 入浴、洗濯; 嫌悪(83)

Mortification 屈辱

反復する因子は悲しみの慢性状態を引き起こす

CR23 - Mind; mortification(123)

CR23 - 心; 屈辱(123)

disobedience 不服従

CR23 - Mind; disobedience(71)

CR23 - 心; 不服従(71)

dependence 依存

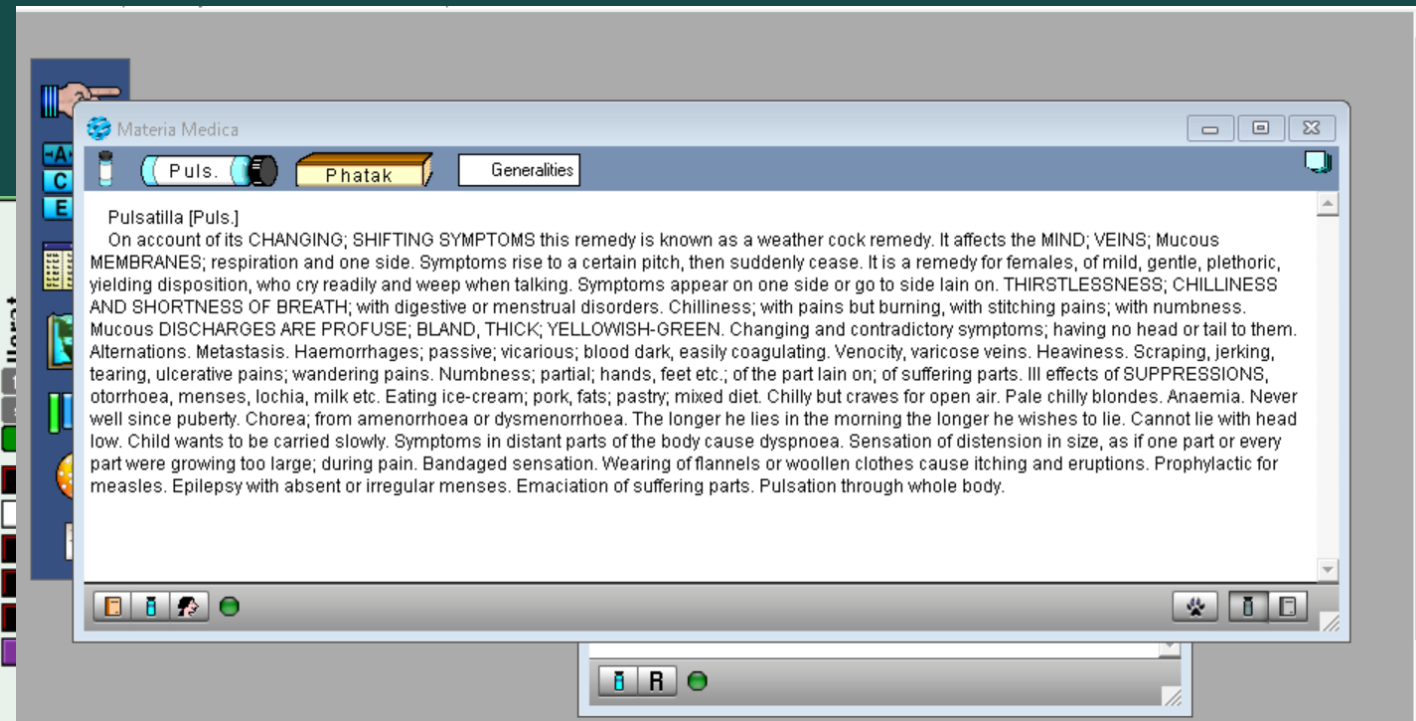
CR23 - Mind; dependence(81)

CR23 - 心; 依存(81)

5. マテリアメディカを読む！そしてレメディを決める

患者の全体像とレメディの全体像を重ねる

	Puls.	Cocc.	Nat-m.	Ph-ac.	Rhus-t.	Agar.	Nit-ac.	Sil.	Iod.	Merc.	Phos.	Arg-n.	Arn.	Ars.	Bry.	Calc.	Sulph.
Total	24	22	20	20	20	18	18	17	14	20	20	19	19	19	19	19	19
Rubrics	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5
Kingdoms	Green	Green	Blue	Blue	Green	Green	Blue	Blue	Blue	Blue	Blue	Blue	Green	Blue	Green	Blue	Blue
generalities; COLD; agg.	Red	Red	Red	Red	Red	Red	Red	Red	Purple	Red	Red	Red	Red	Red	Red	Red	Red
generalities; WARMTH; aversion to	Red	Purple	Cyan	Cyan	Cyan	Cyan	Cyan	Cyan	Cyan	White	White	White	White	White	White	White	White
mouth; DRYNESS; tongue	Red	Red	Purple	Red	Red	Purple	Purple	Cyan	Purple	Red	Red	Purple	Red	Red	Red	Red	Red
stool; WATERY	Red	Purple	Red	Red	Red	Purple	Purple	Purple	Purple	Red	Red	Purple	Red	Red	Purple	Red	Red
rectum; FLATUS	Red	Red	Red	Red	Purple	Red	Red	Red	Red	Red	Red	Red	Red	Purple	Red	Red	Red
Mild	Red	Red	Red	Purple	Red	Cyan	Purple	Red	Cyan	Red	Red	Red	Red	Red	Red	Purple	Purple





ケーステイキングまとめ

それが客観的な事実か、飼い主の主観かを明確に分ける
動物の場合、客観的事実の方が大事
(飼い主の主観はあくまで想像、患者は動物)

主観的な話が続く場合は軌道修正を行うこと

ケーステイキングまとめ



飼い主の印象と、第3者の印象は異なる…

「ものすご〜〜〜〜〜く やんちゃです」

→ただの若い子（老犬に慣れて若いパワーに慣れていない）

「怖がりです」 →慎重だけれど、怖がりではなく、社交的

「おとなしい良い子です」→ 非常に怖がりで攻撃的

「とても元気」→食欲があり、顔つきは明るいが、

とてもおとなしく、反応が遅い

（中枢神経疾患があったことが後で判明）

ケーステイキングまとめ



自宅と病院、コンサルルームでの行動、態度が違う…

家庭での画像、写真、ビデオが役に立つ

飼い主の気が付かない事実の発見

言葉で説明できない内容も簡単に理解

家庭と外で態度が違う事実もその子の性格





ケーステイキングまとめ

何が起き、それはいつ、どの様に、きっかけは何か？

Modalityを得ることが難しいので、病因は重要！！

必ず、時系列を追うようにして、冷静に聞き取る



ケーステイキングのまとめ

何が起き、それはいつ、どの様に、きっかけは何か？

今朝から～なんです。

実はその前から兆候が表れている可能性がある

現在の体の様子（体格、毛艶、顔つきetc)をみて、急性なのか、慢性の急性
再燃なのか判断する必要がある

細かな聞き取りが必要

ケースステイキングのまとめ



その動物がいつも繰り返すことに注目
重要な兆候である可能性が高い



ケーステイキングのまとめ

エネルギーの評価が重要かつ、難しい（実際の観察）

予後は？病理は？

病気によってはゆっくりしている時間はない、

素早い対応が必要

ハムスターの1日は人間の1か月

犬の1日は人間の1週間



ケーステイキングのまとめ

今、何を癒そうとしているかを明確にする

全体像は大事、しかし、漠然とすべての症状を合わせると、ぼやけてしまう

実際の症例



ゆきちゃん 柴犬 避妊雌

柴犬としては穏やかで、温和、見た目が可愛い、少しはにかむ、飼い主に隠れる。

水を飲みたがらない、いつも舌が乾いている。暑がり、冷たいところに寝転がる、外が好き。雨の日に悪化、寒い冬に悪化。症状は腸鳴、水様下痢、脊椎症があり寒くなると歩けなくなる。

プレアナリシスPre-analysis

(1) 健康状態（体のレベル 10段階で）
7～8 急性症状、熱を出したり風邪をひく、それだけ健康

(2) 予後は？

レメディをとれば楽になるでしょう、命にはかかわらない状態

(3) 病理的問題は？ 脊椎症

(4) 治癒を妨げる要因は？ 天候

(5) 臓器親和性 消化器 関節 神経

(6) マヤズム Psora,Tub

(7) 病因 天候の変化

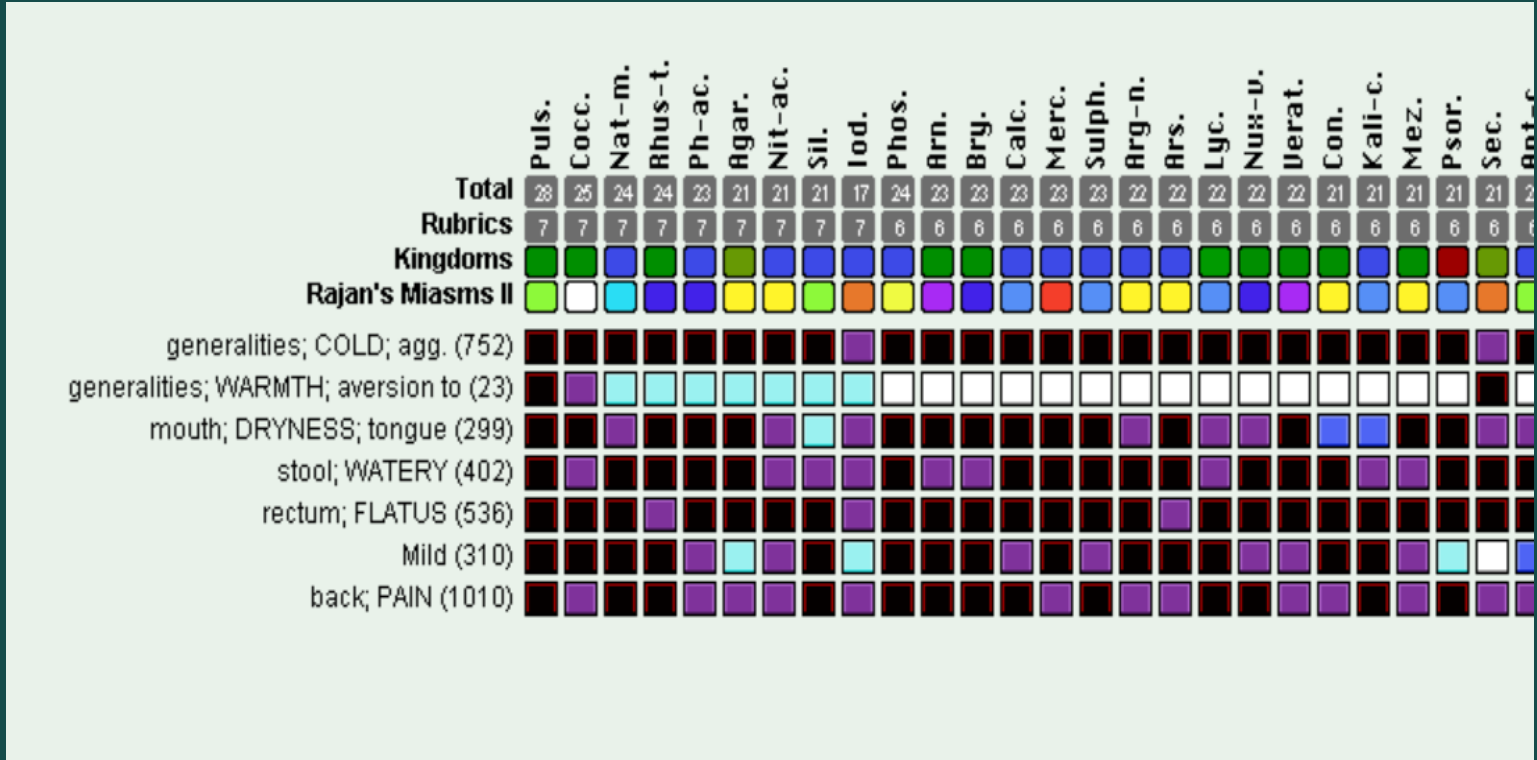
(8) 一生同じレメディが必要？ Yes？



やさしいこ、環境に敏感で悪化しやすい
暑がりでのどが渇かない乾燥した舌

	Puls.	Cocc.	Nat-m.	Rhus-t.	Ph-ac.	Agar.	Nit-ac.	Sil.	Iod.	Phos.	Arn.	Bry.	Calc.	Merc.	Sulph.	Arg-n.	Ars.	Lyc.	Nux-v.	Verat.	Con.	Kali-c.	Mez.	Psor.	Sec.	Ant-c.
Total	28	25	24	24	23	21	21	21	17	24	23	23	23	23	23	22	22	22	22	22	21	21	21	21	21	2
Rubrics	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
Kingdoms	Green	Green	Blue	Green	Blue	Green	Blue	Blue	Blue	Blue	Green	Green	Blue	Blue	Blue	Blue	Blue	Green	Green	Green	Green	Blue	Green	Red	Green	Blue
Rajan's Miasms II	Light Green	White	Cyan	Blue	Blue	Yellow	Yellow	Light Green	Orange	Yellow	Purple	Blue	Blue	Red	Blue	Yellow	Yellow	Blue	Blue	Purple	Yellow	Blue	Yellow	Blue	Orange	Light Green
generalities; COLD; agg. (752)	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Purple	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Purple	Black
generalities; WARMTH; aversion to (23)	Black	Purple	Cyan	Cyan	Cyan	Cyan	Cyan	Cyan	Cyan	White	White	White	White	White	White	White	White	White	White	White	White	White	White	White	Black	White
mouth; DRYNESS; tongue (299)	Black	Black	Purple	Black	Black	Black	Purple	Cyan	Purple	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Purple	Black	Purple	Purple	Black	Blue	Blue	Black	Black	Purple	Purple
stool; WATERY (402)	Black	Purple	Black	Black	Black	Black	Purple	Purple	Purple	Black	Purple	Purple	Black	Black	Black	Black	Black	Purple	Black	Black	Black	Purple	Purple	Black	Black	Black
rectum; FLATUS (536)	Black	Black	Black	Purple	Black	Black	Black	Black	Purple	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Purple	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black	Black
Mild (310)	Black	Black	Black	Black	Purple	Cyan	Purple	Black	Cyan	Black	Black	Black	Purple	Black	Purple	Black	Black	Black	Purple	Purple	Black	Black	Purple	Cyan	White	Blue
back; PAIN (1010)	Black	Purple	Black	Black	Purple	Purple	Purple	Black	Purple	Black	Black	Black	Black	Purple	Black	Purple	Purple	Black	Black	Purple	Purple	Black	Purple	Black	Purple	Purple

30cからスタート 症状が出た時



一面的な慢性病、病理がある深刻な状況



根本的な治療は望めない、むしろ行うことにより命を短くする

= 緩和療法
オーガノパシー、ストットラー方式
バナジープロトコル、ホモトキシコロジー

一面的な慢性病、病理がある病気

- 一般的な症状しかない
- Modalityがない
- 病理があり緩和療法

動物の場合ほとんどがこれ！



そんな時には
Organopathy
オーガノパシー

Organopathオーガノパシー

ホメオパシーではない

パラケルスス、ラデマツチャーによって提唱され、コンプトン・バーネットによってホメオパシーと結び付け体系化されている、

特定の臓器に親和性のあるレメディ

マザーティンクチャーか低ポテンシー

オーガノパシー

- §279 内臓器官に明らかな損傷、種類の異なるあらゆる薬が患者から遠ざかれた時は高ポテンシーのレメディ
→ 病理のある疾患、薬の投与がある場合は低ポテンシー、オーガノパシー

オーガノパシー

心臓 Crataegus

腎臓 Berberis、Solidago

静脈 Hamamelis

肝臓 Carduus m,

脾臓 Ceanothus

処方 MT 3x ~6c

ホモトキシコロジー

- 『ホモトキシコロジー（Homotoxicology）』は、
レッケベーク（Hans-Heinrich Reckeweg）博士が
生み出した医学理論であり、この疾患理論にした
がって製造および使用される薬剤を『ホモトキシコ
ロジー製剤』と呼びます。
- 体に有害な毒素『ホモトキシン』を中和・解毒し、
除去するために、弱った防御系や自然治癒力を補
助・活性化させる製剤（抗ホモトキシン薬）を投与
することによって、結果的に病気は解消する。

『ホモトキシコロジー（Homotoxicology）』は、ホメオパシーとは異なるが、ホメオパシーのレメディを基になっている。

低ポータンシーのレメディのコンビネーション
臓器や、生体マトリクスのデトックスが目的

オーガノパシー的な考え方で使用している



実際の症例
オーガノパシー
ホモトキシコロジー



症例 チワワ



13歳 2.28kg
避妊雌

初診

フィラリアシーズンの検診

多血症 Ht 72.8%

Levine 0/6

心臓の検査をお勧め

既往症 炎症性エプーリス

皮膚腫瘍



治療

CoQ10サプリ

ミミズサプリ

ピクノジェノールサプリ

瀉血

Crataegus MT



第368病日 フィラリア検査と 心臓検査

Ht 75.1%

NP-proBNP 6585(<900)



第368病日 %FS 20%



Cralonin (100 g 中)

- Crataegus Φ 70 g
- Spigelia anthelmia D2 1 g
- Kalium carbonicum D3 1 g
- alcohol





第836病日
ふらつき、
チアノーゼを起こす
(発作!!)

シルデナフィル
1.66mg追加



第1454病日 死亡
食欲がなくなり、
痩せて
寝ていることが多かった
室内トイレの帰りで
倒れて息絶える



Craloninは飲水中で問題なく飲め、与えやすかった。色付きの水を自分から飲んでいたので自分でも必要だと思っていたのかも…飼主談



病理の進んだ症例においては、低ポータンシーの臓器レメディの処方

レメディのポーション シと頻度



レメディのポテンシと頻度

健康状態

身体のエネルギー

精神的なエネルギー

感情的エネルギー

エネルギーに合わせたポテンシー選択

エネルギーが高い

高ポテンシー

弱いエネルギー

低ポテンシー、LMポテンシー、
マザーティンクチャー

レメディのポテンシと頻度

エネルギーが高く、変化のある状態では（急性病）
高頻度、
数分、数時間、毎日、数日
患者の様子を見て行う
症状が改善される場合は休んで様子を見る
エネルギーに合わせて高ポテンシー

§248



改訂版 医術のオルガノン
第六版
サミュエルハーネマン著
由井寅子日本語版監修
澤元互 訳 ホメオパシー出版

□ ▤ ▣ ▨ ▱ 6 ▮ ▤ ▥ +
▮ ▤ ▥ + 3 ▮ ▤ ▥ + 2 ▮ ▤ ▥ km³ ▣
☀ + ▣ ★ ◐ ◑ 俄 □ ▤ ▣ ▨ ▱ 羸
▮ ▤ ▥ + | ☀ _ ▱ ◐ ▣ ▤ 大俺 ▨ km³ ▣ ☀

レメディのポテンシと頻度

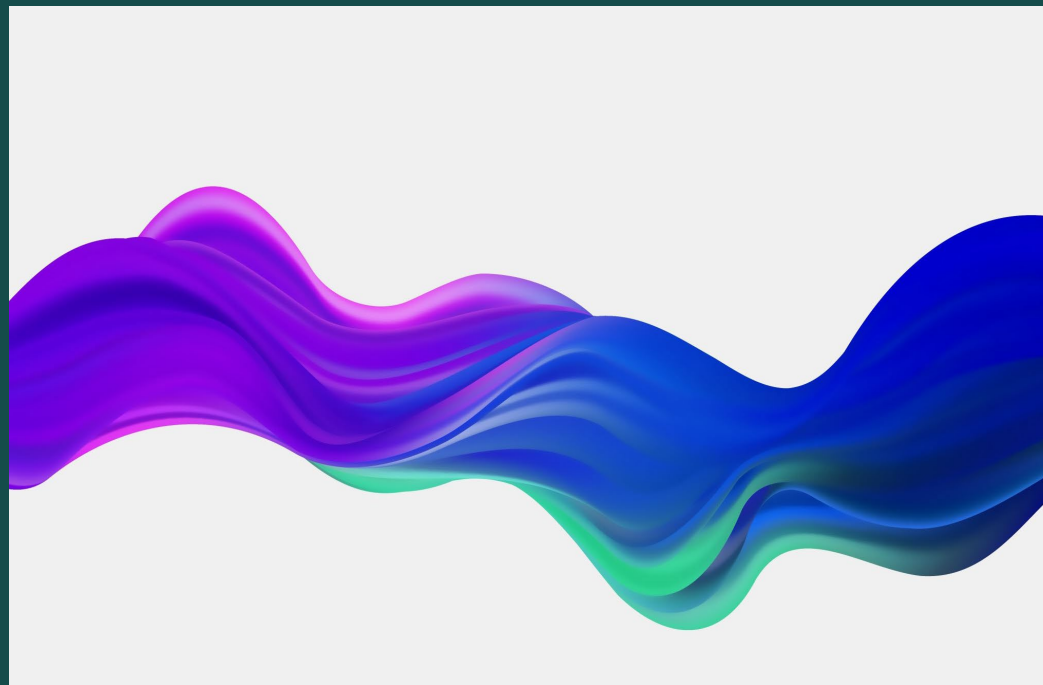
エネルギーが低い場合、慢性病
低ポテンシー、ティッシュソルト、
LM、MT
毎日継続

ライフステージと治療

- 新生児期
- 幼年期
- 若年期
- 成年期
- 老年期

病期と治療

- 健康期
- 急性期
- 慢性期
- 終末期



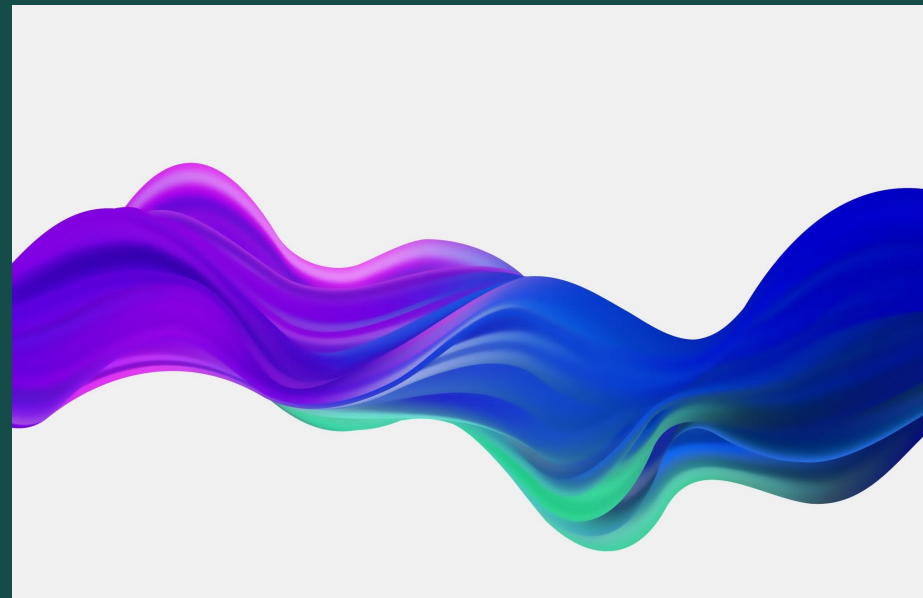
今必要なのは、根治なのか、緩和なのか…

誰のための治療なのか…

その治療は動物にとって必要なのか

ライフステージと治療

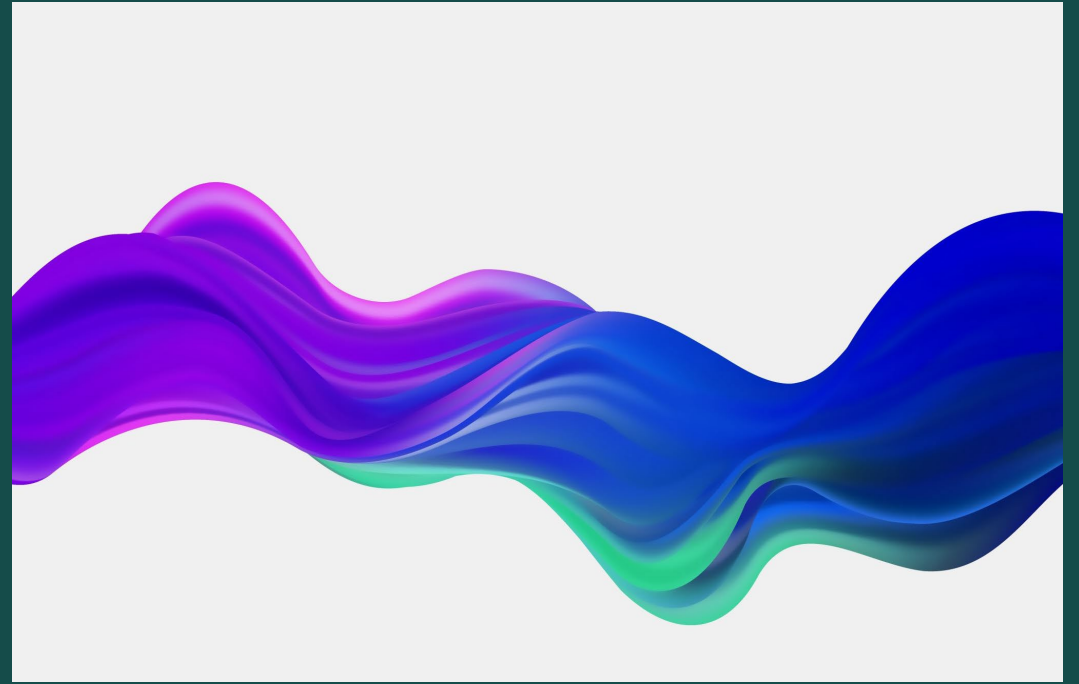
- 新生児期
- 幼年期
- 若年期
- 成年期
- 老年期



新生児期

母親の保護の必要な時期
無防備、嗅覚と触覚に依存
母親の栄養状態、精神状態に依存
遺伝的な問題
環境による問題
母親の問題
母子早期分離の問題

母親に任せる時期、死亡リスクが高い
人工哺乳 低ポテンシー、LM、MT、
頻回投与

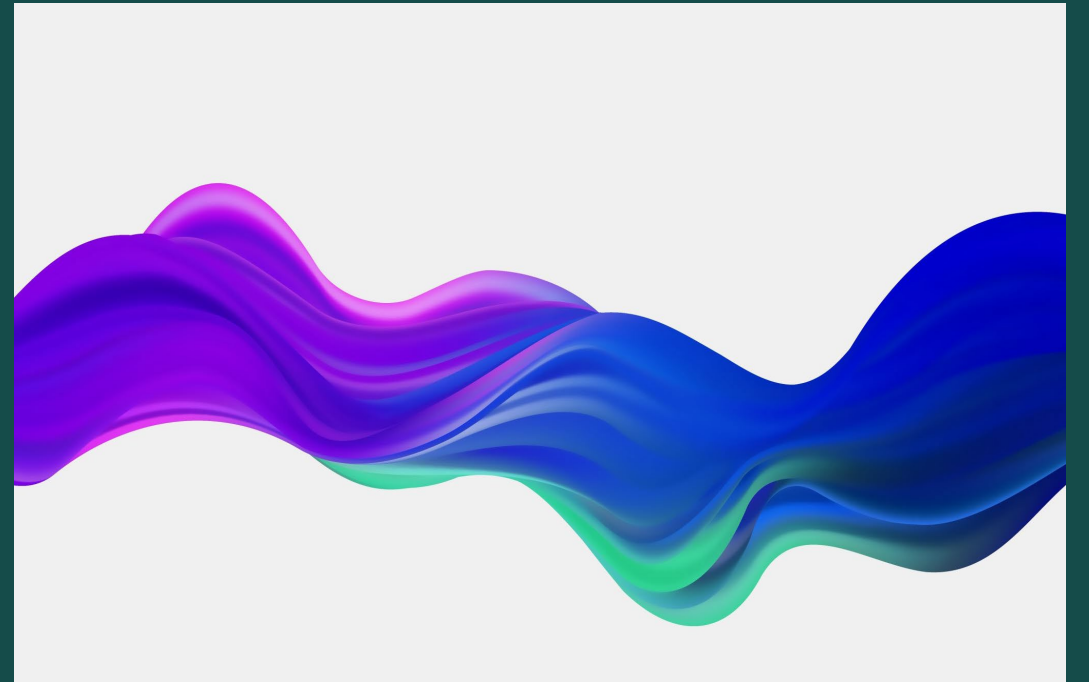


幼年期

母親からの免疫の有無
感染症のリスク
先天性疾患に注意
→ 緩和療法になる可能性も…

死亡する確率が高い時期

エネルギーが弱い場合
低ポテンシー、LM、MT、頻回投与

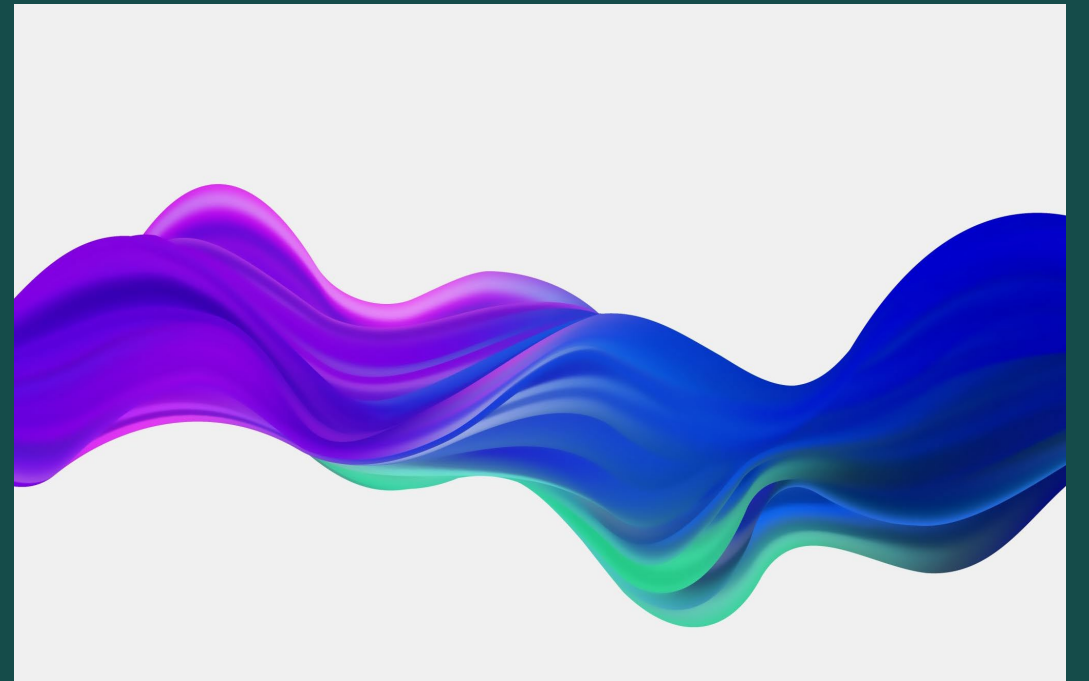


若年期、成年期、
エネルギーが満ちている時
バイタルフォースの力

cポーションシー、高ポーションシー
レメディを信じて、体の反応、様子を見ながら
間隔をあける

LMポーションシー、オーガノパシー
臓器のケア、
薬物に対するケア

→ 根治的治療が可能
根本治療は急性症状が治まった後



老年期、終末期（動物種によって年齢が異なるので注意）

エネルギーが低い時

→ 緩和的治療

低ポテンシー、LM、MT

オーガノパシー

ホモトキシコロジー

バナジープロトコル

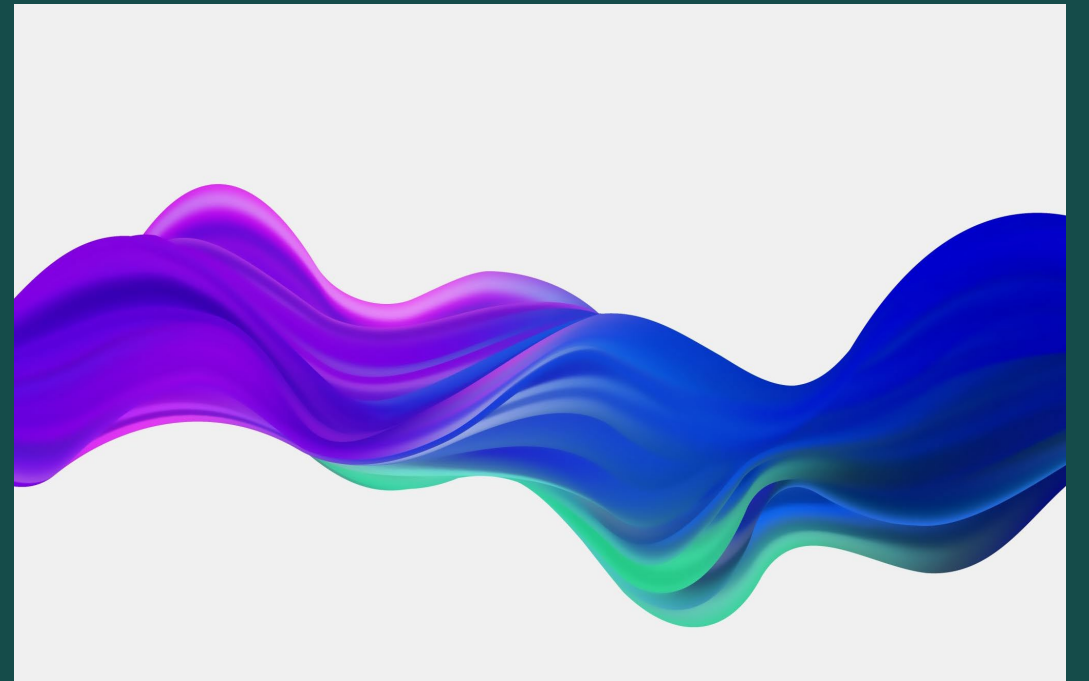
ストットラー方式

安楽死の問題

尊厳とは？

その子はどうしたいのか？

→ 食欲、活力、表情が参考



レメディのポテンシと頻度

高年齢、病理の進んだ症例、終末期の場合は要注意

今必要なのは、根治なのか、緩和なのか…
エネルギーに合わせた治療

抗疥癬マヤズムレメディ（鉱物レメディ）、
体質レメディは特に要注意（テッシュソルトであっても）
（＝悪化しやすい、死期を早める）
頻度、刺激は個体を見て…
与えすぎは逆に弱める

レメディのポテンシと頻度

急性疾患、慢性疾患の再燃
症状に合わせて、レメディを変える可能性

急性疾患、病気の初期、慢性疾患
シングルレメディで待つ

慢性疾患、がん、終末期
オーガンレメディ、低ポテンシー、LMポテンシー
ホモトキシコロジー、
バナジープロトコル、ストットラーメソッド

レメディのポテンシと頻度

エネルギーレベルが高く、
病因がはっきりしている場合

2段階にポテンシーを上げて様子を見る

例

30 c を与え様子を見て、問題ないことを確認したら、
2週間後に200 c を与えてその後は反応を見る

レメディのポーションと頻度

同じポーションを続けると、
効果がなくなるので、

希釈、振とうを繰り返す・・・
(水に溶かしたレメディを、薄めながら、振とうして飲む)

LMポーションを使い、1～2か月、または再発を見た段階
でポーションを上げていく

§280

改訂版 医術のオルガノン
第六版
サミュエルハーネマン著
由井寅子日本語版監修
澤元互 訳 ホメオパシー出版

● — — 困 —
○ + □
— ☀ □
目 + ■ □ +

☎ 侯 | ☀ +

§247 嬰

☎ ◎ ■ ▨ ■ ▨ 示 ト ② ♣ □ □ ■ 侯 — □ — ☀ ▨
■ — — □ — ▨ ▨ — □ ○ + ■ ■ ■ ○ ■ □
☎ fm □ + | ☀ — ▨ — □ ■ + ▨ | ▨ | ○ ☀ ○
— □ 厂 ① 月 ♻ □ ☎ 始 ○ ▨ ■ ○ km³
▨ ▨ ▨ □ □ □ □ □ □ □ ▨ ▨ ▨ □ ○

6.そして、二回目の処方

症状が治ったら
体質レメディの処方
そして・・・最後の悪化

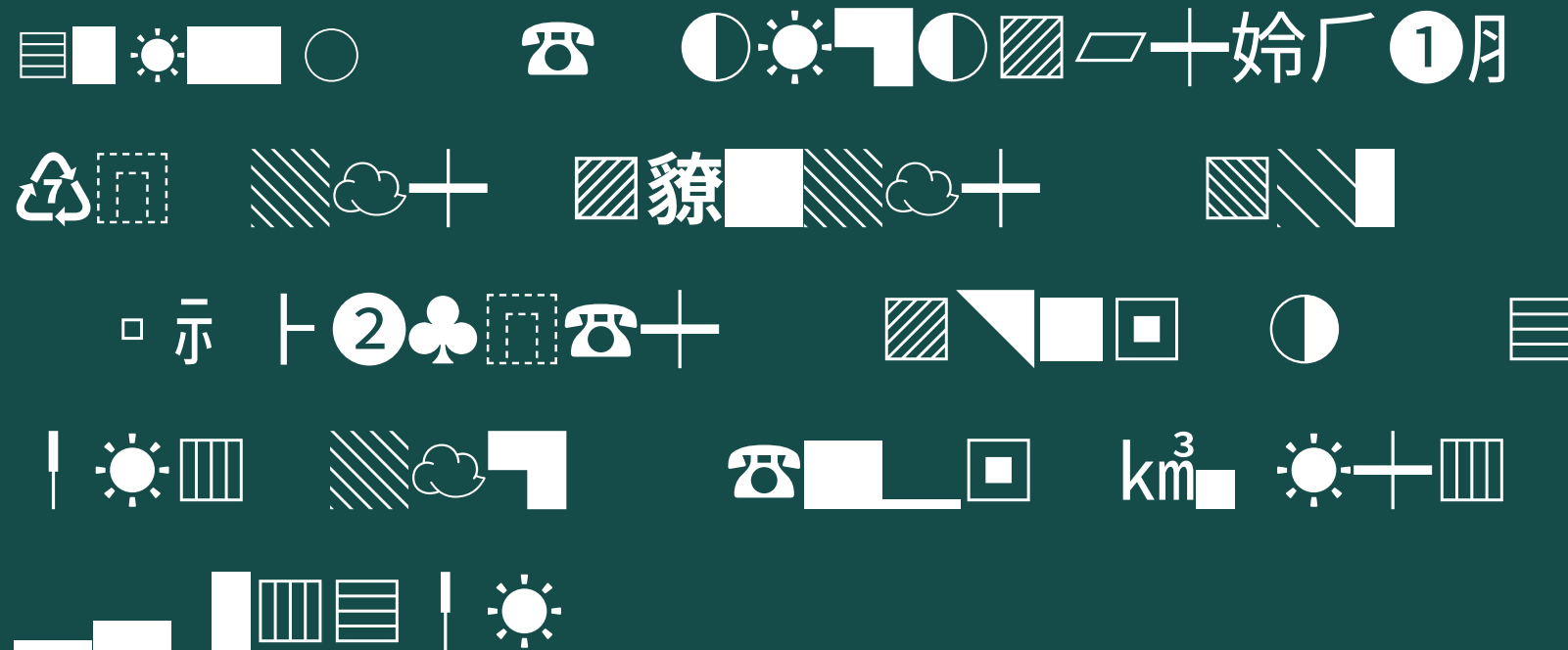




レメディの与え方



改訂版 医術のオルガノン
第六版
サミュエルハーネマン著
由井寅子日本語版監修
澤元亘 訳 ホメオパシー出版



基本、水に溶かす
飲む前に振とう
水を加えて
段階的に希釈



LMポーターテンシー 嗅ぎレメディ



フードに混ぜるときは…

ウェットフード



ペーストおやつ



ドライフード





改訂版 医術のオルガノン
第六版
サミュエルハーネマン著
由井寅子日本語版監修
澤元互 訳 ホメオパシー出版

明らかに医師は次のことを洞察すべきである。病気において**何が治療されるべきか**、すなわち、一つひとつのすべての症例において特に何が治療されるべきなのかということ（病気の認識、指標）・・・

さらに、疑う余地なく患者に認めた病気に対してレメディーの治癒の働きを、必ず健康が回復するためにはどう適合させたらよいのかを心得ておく。適合させるときに注意すべきは、第一に、レメディーが適しているか、つまり、レメディーの作用がその症例に適しているかということ（**レメディーの選択、適用**）。第二に、レメディーの調製法と分量は厳密に要求されたとおりに従っているか（**正しい投与**）、**投与の反復は適切か**ということである。



ご質問は？